



市制施行50周年を記念し、本市の名誉市民である宮崎駿氏(スタジオジブリ)に描いていただいた市のイメージキャラクターです。



ホームページ <http://www.city.koganei.lg.jp/>
モバイル(携帯電話)版 <http://www.city.koganei.lg.jp/m/index.html>

毎月1・15日発行

お納 期 限 の 2月28日(火)	固定資産税・都市計画税…第4期分	◆お知らせ	◆健康ガイド	◆福祉のひろば	◆催し
	国民健康保険税……………第8期分	子ども・子育て支援事業計画(素案)	高齢者肺炎球菌予防接種	自立支援医療費制度をご	第42回東京都遺跡・調査
	後期高齢者医療保険料……………第8期分	パブリックコメント募集、委員募集、	はお済みですか、歯科健	存じですか、相続・遺	研究発表会、LGBTシ
	納付書裏面に記載の場所で納付してください。	特別支援教室に関する説明会、市の	康講演会、むし歯予防教	言・成年後見制度相談会	ンポジウム、理科実験室
	便利な口座振替をご利用ください。	人口と世帯数 ほか…2～8・12面	室 ほか ……8・9面	…9面	…11・12面

市・都民税の申告(住民税)、確定申告(所得税および復興特別所得税)の受け付けが始まります

申告期間は2月16日(木)～3月15日(水)

問合せ先

- ▷ 市・都民税＝市民税課市民税係(市役所第二庁舎3階 ☎042-387-9819)
- ▷ 所得税および復興特別所得税＝武蔵野税務署(武蔵野市吉祥寺本町3-27-1 ☎0422-53-1311)

市・都民税の申告は市の市民税課で、所得税および復興特別所得税(以下「所得税」)の確定申告は武蔵野税務署で、それぞれ受け付けます。

市・都民税の申告用紙は、前年の所得状況に応じて、2月9日(木)に市役所から郵送します。また、所得税の申告用紙は、前年の状況に応じて、1月下旬に税務署から郵送済みです。用紙が届かなかった方や新たに必要となった方は、ご連絡ください。

【臨時窓口の開設】

- 申告期間中は日曜日にも窓口を開設し、申告書を受け付けます。
- ▷ 市＝2月19日～3月12日の毎週日曜日午前9時～午後1時
- ▷ 武蔵野税務署＝2月19日(日)、26日(日)午前8時30分～午後5時(相談は午前9時から)

所得税の寄附金控除または寄附金特別控除を申告される方へ

寄附金控除・政党等寄附金等特別控除のうち、市民

税・都民税の税額控除に該当する寄附金がある場合は、必ず確定申告書第二表の住民税(・事業税)に関する事項「寄附金税額控除」の該当欄に集計した各全額を記入してください。その際、ふるさと納税ワンストップ特例の特例適用申請書を提出した寄附金額も含めて集計してください。

マイナンバーを記載

市・都民税の申告書および確定申告書へ個人番号(マイナンバー)の記載が必要となります。提出の際に確認書類のいずれかを忘れずにお持ちください。なお、郵送や市役所で確定申告書を提出する場合には、確認書類の写しを添付してください。(個人番号カードは両面の写し)
確認書類 ▷ 個人番号カード ▷ 個人番号通知カードと現住所・氏名・生年月日が記載された本人確認のできるもの(※)
※ 公的機関の発行した証明書(運転免許証、公的医療保険の被保険者証等)

事業主(給与支払者)の方へ 平成29年度から個人住民税の特別徴収を徹底

〈特別徴収とは?〉

従業員(給与所得者)の個人住民税は、事業主が従業員に代わり、毎月給与から個人住民税を差し引き、納入する特別徴収が原則です。
※ 従業員が常時10人未満の場合は、従業員が居住する区市町村に申請すると、年12回の納期を年2回にすることができる納期の特例の制度があります。

〈特別徴収のメリット〉

特別徴収は、所得税のように、税額の計算や年末調整をする手間が不要です。
詳しくは特別徴収推進ステーションのホームページ(<http://www.tax.metro.tokyo.jp/kazei/tokubetsu/index.html>)をご覧ください。

平成28年1月～12月に納めた国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料および国民年金保険料は、全額社会保険料控除の対象となります。

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料・国民年金保険料は全額社会保険料控除の対象

方は「国民健康保険税納税通知書」の平成28年2月～12月の保険税額で、それ以外の方は「国民健康保険税納税通知書」または「預・貯金通帳」で確認してください。領収書等の添付は不要です。

後期高齢者医療保険料

年金から天引きされている方は「後期高齢者医療保険料賦課決定通知書」の下部(「後期高齢者医療保険料納入通知書」)の特別徴収のうち平成28年2月～12月の保険料額で、口座振替の方は同通知の普通徴収の保険料額または「預・貯金通帳」で、それ以外の方は「後期高齢者医療保険料納入通知書」でご確認ください。領収書等の添付は不要です。

平成28年1月～12月に納めた過年度分や家族の分も対象となります。
11月上旬または2月上旬に日本年金機構から送付される「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(はがき)や領収証書の添付が義務づけられていますので、申告の際は必ず添付してください。

国民年金保険料

年金から天引きされている方は「介護保険料納入通知書」の平成28年2月～12月の保険料額で、それ以外の方は「介護保険料納入通知書」または「預・貯金通帳」でご確認ください。領収書等の添付は不要です。

介護保険料

ごみ・リサイクルカレンダー

全戸配布

平成29年度版ごみ・リサイクルカレンダーを、市内すべての世帯・事業所に配布します。同カレンダー表紙・裏表紙絵は市内在住の小学校4～6年生から募集し、選ばれた作品です。配布期間が過ぎても届かない場合や、ご自宅の地区と異なるものが配布された場合は、ごみ対策課

へご連絡ください。
配布期間 2月6日(月)～3月10日(金)
問合せ ごみ対策課清掃係 ☎042-387-9835
※ 収集日が変更となる地区がありますので、必ずお手元に届いているかご確認ください。

ご自宅の地区と合っているか表紙をご確認ください



収集日が変更となる地区



収集日が変更とならない地区

お知らせ

子ども・子育て支援事業計画(素案)パブリックコメント募集

市では、子ども・子育て支援事業計画について、計画期間中の中間期に見直しを図るため、素案を作成しました。この素案に対し、市民の皆さんの意見を募集します。

対象 市内在住・在勤・在学の方、市内に事務所や事業所を有する法人またはその他の団体

検討結果の公表等 3月下旬(予定)。意見等に対する個別的回答は行いません。検討を終えたときは、意見等の内容をおよび市の検討結果と理由を公表します。

配布・閲覧場所等 子育て支援課・保育課(市役所第二庁舎3階)、児童青少年課(同4階)、公民館各館、婦人会館、総合体育館、図書館本館、

ご利用ください 2月の休日窓口

開設時間 午前9時～午後1時

開設窓口 市民課、保険年金課 国民健康保険係、子育て支援課 手当助成係(5日のみ)、納税課(5日のみ)

※ 取り扱いできない業務(後期高齢者医療事務・市税証明書交付事務ほか)がありますので、事前に各担当課へお問い合わせください。

2月 ○は休日窓口開設日						
日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

保健センターでご覧いただけるほか、市ホームページでも公開しています。

提出方法 2月1日～28日に、住所・氏名・施策名称を明記し、直接、郵送、ファクスまたは市ホームページ専用フォームで子育て支援課へ。

問合せ 子育て支援課 子育て支援係 ☎184-8504 住所不要 ☎042-387-9836 FAX 042-386-2609

委員募集

〈地域公共交通会議委員〉

市では、地域公共交通機関の運営に関する事項について協議するため、地域公共交通会議を設置しています。

このたび、任期満了に伴い委員を募集します。

募集人員 5人(選考)
対象 市内在住・在勤・在学で、平成29年2月1日現在18歳以上の方

応募方法 2月17日(消印有効)までに、直接、郵送または

はファクスで、小論文(800字以内・課題Ⅱ「小金井市におけるコミュニティバスの展望について」・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記し、交通対策課(市役所第二庁舎5階)へ。

問合せ 交通対策課 交通対策係 ☎184-8504 住所不要 ☎042-387-9885 FAX 042-386-2619

〈防災会議委員〉

市では、防災に関する重要な事項を審議するため、防災会議を設置しています。

このたび、任期満了に伴い公募委員を募集します。

募集人員 2人(選考)
対象 市内在住・在勤・在学で、平成29年4月1日現在18歳以上の方

応募方法 2月28日(消印有効)までに、直接、郵送またはファクスで、小論文(千200字以内・課題Ⅱ「小金井市の災害時における自助・共助・公助について」・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記し、地域安全課(市役所本庁舎1階)へ。

問合せ 地域安全課 防災消防係 ☎184-8504 住所不要 ☎042-387-9807 FAX 042-384-6426

3月31日
報酬 1万円(1回)

選考方法 市役所内で設けた選考委員会で、審査・選考を行います。

選考結果 応募者全員に選考結果をお知らせします。提出していただいた論文・応募用紙は、選考後返却します。

選考基準 必要な方はお問い合わせください。

その他 ▼すでに市が設置している附属機関等の委員の方は、原則として一つまでしか他の附属機関の委員を兼ねることができません。(臨時的・限定的に設置される附属機関等は、その他に一つに限り兼ねることがあります) ▼市の関係者を除く。

※ 開催頻度など詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

交通災害共済(ちよこつと共済)にご加入を

「ちよこつと共済」の平成29年度分(4月1日共済開始)の予約申込を、2月1日(水)から受け付けます。

「ちよこつと共済」は、東京都39市町村が共同で運営している、少ない会費で、交通事故に遭ったとき、見舞金を受けられる助け合いの制度です。

加入申込書は、2月1日から各家庭に配付するほか、市内の銀行等窓口(郵便局を除く)などでも配布しています。

制度の内容等詳しくは、係までお問い合わせいただくか、東京都町村総合事務組合ホームページ(<http://www.ct-yokyo.or.jp/>)をご覧ください。

加入できる方 市内在住の方
会費等 ▼ Aコース 年額千円の会費で最高300万円の見舞金
▼ Bコース 年額500円の会費で最高150万円の見舞金

その他 小・中学生、消防団員の方は、市費負担でBコース加入していただけます。

問合せ 市民課市民係 ☎042-387-9833

スに加入していただけます。(自己負担によってAコースへの移行は可能です)

申込方法 加入申込書に会費を添えて市内の銀行等窓口(郵便局は除く)へ。

問合せ 交通対策課 交通対策係 ☎042-387-9885

住民票等のコンビニ交付サービスの停止

システムメンテナンスに伴い、2月8日(水)、9日(木)午前6時30分～午後11時は同サービスを停止します。ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 市民課市民係 ☎042-387-9833

市税の口座振替は、指定の預・貯金口座から、各納期限の日に各種の税を自動的に納付する制度です。忙しい方や不在がちの方には、納め忘れの心配や金融機関などに出向く手間が省けるため、大変便利な制度です。

口座振替ができる市税は、固定資産税・都市計画税、市・都民税(普通徴収分)、軽自動車税、国民健康保険税(普通徴収分)です。なお、国民健康保険税の年金天引き分は、普通徴収への変更手続きをすることで口座振替の対象となります。ただし、市・都民税の年金天引き分は、口座振替の対象となりませんので、ご注意ください。

金融機関で申し込み後、手続き完了までに、1か月ほどかかります。申込用紙(口座振替依頼書)は、市内の金融機関の窓口にも備えてあります。市外の金融機関でお申し込みの方は、ご連絡いただければ郵送します。

また、納税課窓口でも申し込みができます。申し込み後、手続き完了までに、2週間ほどかかります。預・貯金口座名義人が口座のキャッシュカード、本人確認書類をご持参ください。(一部利用できないカードがあります)

なお、軽自動車税は、継続検査(車検)用納税証明書の送付に納期限(5月末)後2週間程度かかりますので、6月車検の方はご注意ください。

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

半ほどかかります。申込用紙(口座振替依頼書)は、市内の金融機関の窓口にも備えてあります。市外の金融機関でお申し込みの方は、ご連絡いただければ郵送します。

また、納税課窓口でも申し込みができます。申し込み後、手続き完了までに、2週間ほどかかります。預・貯金口座名義人が口座のキャッシュカード、本人確認書類をご持参ください。(一部利用できないカードがあります)

なお、軽自動車税は、継続検査(車検)用納税証明書の送付に納期限(5月末)後2週間程度かかりますので、6月車検の方はご注意ください。

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

なお、軽自動車税は、継続検査(車検)用納税証明書の送付に納期限(5月末)後2週間程度かかりますので、6月車検の方はご注意ください。

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

なお、軽自動車税は、継続検査(車検)用納税証明書の送付に納期限(5月末)後2週間程度かかりますので、6月車検の方はご注意ください。

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

なお、軽自動車税は、継続検査(車検)用納税証明書の送付に納期限(5月末)後2週間程度かかりますので、6月車検の方はご注意ください。

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

◆◆各種審議会等の開催日程◆◆

名称	とき	ところ	内容	問合せ
市史編さん委員会	2月6日(月) 10:00～	市役所第二庁舎 8階801会議室	市史編さん活動について	生涯学習課文化財係 ☎042-387-9879
男女平等推進審議会(※)	2月9日(木) 10:00～	前原暫定集会施設 2階B会議室	(仮称) 第5次男女共同参画行動計画(素案)について、男女共同参画施策の推進について	企画政策課男女共同参画室 ☎042-387-9853
下水道使用料審議会	2月14日(火) 15:00～	本町暫定庁舎1階第1会議室	下水道使用料に関する協議	下水道課業務設備係 ☎042-387-9828
廃棄物減量等推進審議会	2月15日(水) 15:00～	中間処理場事務所棟研修室1	平成29年度一般廃棄物処理計画の策定等について	ごみ対策課減量推進係 ☎042-387-9835
社会教育委員の会議	2月17日(金) 9:30～	市役所第二庁舎 8階801会議室	社会教育活動について ほか	生涯学習課生涯学習係 ☎042-387-9879
地域自立支援協議会(※)	2月28日(火) 17:00～	前原暫定集会施設 1階A会議室	障がい者施策全般について(手話通訳あり。10日までに要事前申込)	自立生活支援課障害福祉係 ☎042-387-9848

※ 保育あり(要事前申込)

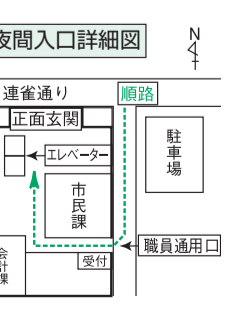
夜間納税窓口を開設

【固定資産税・都市計画税、市・都民税、軽自動車税、法人市民税、国民健康保険税】

金融機関などで市税を納めることができない方のために、夜間納税窓口を開設します。また、事情により一度に納めることが困難な方は、ご相談ください。

納税課(市役所第二庁舎3階)

※ 東側職員通用口(左図)から入り、エレベーターをご利用ください。



問合せ 納税課管理係 ☎042-387-9825

職員募集



〈非常勤嘱託職員〉

業務名 保育士補助業務

勤務時間 週5日、月曜～金曜

日午前7時～11時または午後3時30分～7時の間で、1日1・5時間～3時間勤務、週15時間程度（必要に応じ土曜日の勤務あり）

報酬 時給200円

※ 別途通勤に要する経費を条件により支給します。

応募要件 65歳定年制のため、昭和26年4月2日以降に生まれた方

募集人数 7人

面接試験日 2月10日（金）

採用予定日 3月1日（水）

要項（申込書）配布・応募受付 2月3日（金）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（2日必着）も受け付けます。

職種 保育士

勤務時間 午前7時～午後7時の間で1日7時間45分（ロテーションにより土曜日の勤務あり）

資格等要件 保育士証の交付を受けている方

採用予定人数 若干名

面接試験日 2月16日（木）

要項（申込書）配布・応募受付 2月9日（木）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（8日必着）も受け付けます。

職種 保育士

勤務時間 午前7時～午後7時の間で1日7時間45分（ロテーションにより土曜日の勤務あり）

資格等要件 保育士証の交付を受けている方

採用予定人数 若干名

面接試験日 2月16日（木）

要項（申込書）配布・応募受付 2月9日（木）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（8日必着）も受け付けます。

職種 保育士

勤務時間 午前7時～午後7時の間で1日7時間45分（ロテーションにより土曜日の勤務あり）

資格等要件 保育士証の交付を受けている方

採用予定人数 3人

面接試験日 2月16日（木）

採用予定日 4月1日（土）

要項（申込書）配布・応募受付

要項（申込書）配布・応募受付

要項（申込書）配布・応募受付

要項（申込書）配布・応募受付

要項（申込書）配布・応募受付

要項（申込書）配布・応募受付

要項（申込書）配布・応募受付

採用予定日 3月1日（水）または4月1日（土）

要項（申込書）配布・応募受付 2月9日（木）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（8日必着）も受け付けます。

職種 保育士

勤務時間 午前7時～午後7時の間で1日7時間45分（ロテーションにより土曜日の勤務あり）

資格等要件 保育士証の交付を受けている方

採用予定人数 若干名

面接試験日 2月16日（木）

要項（申込書）配布・応募受付 2月9日（木）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（8日必着）も受け付けます。

職種 保育士

勤務時間 午前7時～午後7時の間で1日7時間45分（ロテーションにより土曜日の勤務あり）

資格等要件 保育士証の交付を受けている方

採用予定人数 若干名

面接試験日 2月16日（木）

要項（申込書）配布・応募受付 2月9日（木）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（8日必着）も受け付けます。

職種 保育士

勤務時間 午前7時～午後7時の間で1日7時間45分（ロテーションにより土曜日の勤務あり）

資格等要件 保育士証の交付を受けている方

採用予定人数 若干名

面接試験日 2月16日（木）

要項（申込書）配布・応募受付 2月9日（木）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（8日必着）も受け付けます。

職種 保育士

勤務時間 午前7時～午後7時の間で1日7時間45分（ロテーションにより土曜日の勤務あり）

資格等要件 保育士証の交付を受けている方

採用予定人数 若干名

面接試験日 2月16日（木）

要項（申込書）配布・応募受付 2月9日（木）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（8日必着）も受け付けます。

職種 保育士

勤務時間 午前7時～午後7時の間で1日7時間45分（ロテーションにより土曜日の勤務あり）

資格等要件 保育士証の交付を受けている方

採用予定人数 若干名

面接試験日 2月16日（木）

要項（申込書）配布・応募受付 2月9日（木）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（8日必着）も受け付けます。

職種 保育士

勤務時間 午前7時～午後7時の間で1日7時間45分（ロテーションにより土曜日の勤務あり）

資格等要件 保育士証の交付を受けている方

採用予定人数 若干名

面接試験日 2月16日（木）

要項（申込書）配布・応募受付 2月9日（木）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（8日必着）も受け付けます。

職種 保育士

勤務時間 午前7時～午後7時の間で1日7時間45分（ロテーションにより土曜日の勤務あり）

資格等要件 保育士証の交付を受けている方

採用予定人数 若干名

面接試験日 2月16日（木）

要項（申込書）配布・応募受付 2月9日（木）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（8日必着）も受け付けます。

職種 保育士

勤務時間 午前7時～午後7時の間で1日7時間45分（ロテーションにより土曜日の勤務あり）

資格等要件 保育士証の交付を受けている方

採用予定人数 若干名

面接試験日 2月16日（木）

要項（申込書）配布・応募受付 2月9日（木）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（8日必着）も受け付けます。

高額医療・高額介護合算制度 医療費・介護費の自己負担を軽減

医療費が高額になった場合は、各医療保険から月額の限度額を超えた分を「高額療養費」として支給しています。また、介護サービス費用が高額になった場合は、介護保険から月額の限度額を超えた分を「高額介護サービス費」として支給しています。

自己負担額をさらに軽減するために、同じ世帯で1年間（8月～翌年7月）の各月に支払った医療保険・介護保険の自己負担額（高額介護サービス費、高額療養費の支給対象分を除いた金額）の合計が年額の基準額（下表）を超える場合に、超えた金額を「高額医療・高額介護合算療養費等」として支給しています。

今回の支給対象期間（平成27年8月～28年7月）に支給対象となる被保険者の方がいる世帯に、2月ごろに勤奨通知を送付します。支給時期は、4月以降となります。

月）に支給対象となる被保険者の方がいる世帯に、2月ごろに勤奨通知を送付します。

支給時期は、4月以降となります。

その他

▷ 同じ世帯でも、国民健康保険・職場の医療保険・後期高齢者医療保険では、それぞれ別に自己負担額を計算します。

▷ 申請の受付窓口は、平成28年7月31日時点で加入していた医療保険となります。

問合先 保険年金課国民健康保険係（☎042-387-9833）、保険年金課高齢者医療係（☎042-387-9834）、介護福祉課介護保険係（☎042-387-9822）

合算した場合の自己負担限度額（平成27年8月～平成28年7月。年額）

70歳未満の方

所得区分（※1）	医療保険（70歳未満）と介護保険の合算
ア 901万円超	212万円
イ 600万円超～901万円以下	141万円
ウ 210万円超～600万円以下	67万円
エ 210万円以下	60万円
オ 住民税非課税	34万円

※1 国民健康保険加入者に限る。職場の医療保険に加入している場合は、加入している健康保険組合等にお問い合わせください。

70歳以上の方

所得区分（※2）	医療保険（70～74歳）と介護保険の合算	後期高齢者医療保険（75歳以上）と介護保険の合算
現役並み所得者（課税所得145万円以上）	67万円	67万円
一般（課税所得145万円未満 または基礎控除後の所得210万円以下）	56万円	56万円
区分Ⅱ（住民税非課税）	31万円	31万円
区分Ⅰ（住民税非課税 かつ世帯の所得が一定基準以下）	19万円	19万円

※2 国民健康保険または後期高齢者医療保険加入者に限る。職場の医療保険に加入している場合は、加入している健康保険組合等にお問い合わせください。

都営住宅入居者募集

（〒184-8504住所不要 ☎042-387-9808）

募集内容 ▽ポイント方式による募集（家族向けのみ）▽単身者向け・単身者用車いす使用者向け・シルバリア住宅 ▽事業再建者向け定期使用住宅

申込書等配布 2月1日（水）～9日（木）に、まちづくり推進課（市役所第二庁舎5階）、市役所第二庁舎1階受付、管財課（市役所本庁舎1階）、夜間・休日施設管理室（同一階）で配布する

問合先 JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター（☎0570-010-810）2月1日～9日、☎03-3498-8894、まちづくり推進課住宅係（☎042-387-9861）

ほか、配布期間中に限り、東京都住宅供給公社ホームページ（<http://www.to-kousya.or.jp>）からダウンロードできます。

その他 募集内容・申込資格等詳しくは、「都営住宅募集のご案内」をご覧ください。

申込方法 2月13日（必着）までに、郵送で渋谷郵便局へ。

問合先 JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター（☎0570-010-810）2月1日～9日、☎03-3498-8894、まちづくり推進課住宅係（☎042-387-9861）

ほか、配布期間中に限り、東京都住宅供給公社ホームページ（<http://www.to-kousya.or.jp>）からダウンロードできます。

その他 募集内容・申込資格等詳しくは、「都営住宅募集のご案内」をご覧ください。

申込方法 2月13日（必着）までに、郵送で渋谷郵便局へ。

問合先 JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター（☎0570-010-810）2月1日～9日、☎03-3498-8894、まちづくり推進課住宅係（☎042-387-9861）

ほか、配布期間中に限り、東京都住宅供給公社ホームページ（<http://www.to-kousya.or.jp>）からダウンロードできます。

その他 募集内容・申込資格等詳しくは、「都営住宅募集のご案内」をご覧ください。

申込方法 2月13日（必着）までに、郵送で渋谷郵便局へ。

問合先 JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター（☎0570-010-810）2月1日～9日、☎03-3498-8894、まちづくり推進課住宅係（☎042-387-9861）

ほか、配布期間中に限り、東京都住宅供給公社ホームページ（<http://www.to-kousya.or.jp>）からダウンロードできます。

その他 募集内容・申込資格等詳しくは、「都営住宅募集のご案内」をご覧ください。

申込方法 2月13日（必着）までに、郵送で渋谷郵便局へ。

問合先 JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター（☎0570-010-810）2月1日～9日、☎03-3498-8894、まちづくり推進課住宅係（☎042-387-9861）

ほか、配布期間中に限り、東京都住宅供給公社ホームページ（<http://www.to-kousya.or.jp>）からダウンロードできます。

その他 募集内容・申込資格等詳しくは、「都営住宅募集のご案内」をご覧ください。

申込方法 2月13日（必着）までに、郵送で渋谷郵便局へ。

問合先 JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター（☎0570-010-810）2月1日～9日、☎03-3498-8894、まちづくり推進課住宅係（☎042-387-9861）

ほか、配布期間中に限り、東京都住宅供給公社ホームページ（<http://www.to-kousya.or.jp>）からダウンロードできます。

その他 募集内容・申込資格等詳しくは、「都営住宅募集のご案内」をご覧ください。

申込方法 2月13日（必着）までに、郵送で渋谷郵便局へ。

問合先 JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター（☎0570-010-810）2月1日～9日、☎03-3498-8894、まちづくり推進課住宅係（☎042-387-9861）

ほか、配布期間中に限り、東京都住宅供給公社ホームページ（<http://www.to-kousya.or.jp>）からダウンロードできます。

その他 募集内容・申込資格等詳しくは、「都営住宅募集のご案内」をご覧ください。

申込方法 2月13日（必着）までに、郵送で渋谷郵便局へ。

問合先 JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター（☎0570-010-810）2月1日～9日、☎03-3498-8894、まちづくり推進課住宅係（☎042-387-9861）

ほか、配布期間中に限り、東京都住宅供給公社ホームページ（<http://www.to-kousya.or.jp>）からダウンロードできます。

その他 募集内容・申込資格等詳しくは、「都営住宅募集のご案内」をご覧ください。

申込方法 2月13日（必着）までに、郵送で渋谷郵便局へ。

問合先 JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター（☎0570-010-810）2月1日～9日、☎03-3498-8894、まちづくり推進課住宅係（☎042-387-9861）

ほか、配布期間中に限り、東京都住宅供給公社ホームページ（<http://www.to-kousya.or.jp>）からダウンロードできます。

その他 募集内容・申込資格等詳しくは、「都営住宅募集のご案内」をご覧ください。

申込方法 2月13日（必着）までに、郵送で渋谷郵便局へ。

問合先 JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター（☎0570-010-810）2月1日～9日、☎03-3498-8894、まちづくり推進課住宅係（☎042-387-9861）

ほか、配布期間中に限り、東京都住宅供給公社ホームページ（<http://www.to-kousya.or.jp>）からダウンロードできます。

その他 募集内容・申込資格等詳しくは、「都営住宅募集のご案内」をご覧ください。

申込方法 2月13日（必着）までに、郵送で渋谷郵便局へ。

問合先 JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター（☎0570-010-810）2月1日～9日、☎03-3498-8894、まちづくり推進課住宅係（☎042-387-9861）

ほか、配布期間中に限り、東京都住宅供給公社ホームページ（<http://www.to-kousya.or.jp>）からダウンロードできます。

その他 募集内容・申込資格等詳しくは、「都営住宅募集のご案内」をご覧ください。

申込方法 2月13日（必着）までに、郵送で渋谷郵便局へ。

問合先 JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター（☎0570-010-810）2月1日～9日、☎03-3498-8894、まちづくり推進課住宅係（☎042-387-9861）

平成29年度 非常勤 嘱託職員募集

業務名等 右表のとおり
年齢要件 65歳定年制のため、昭和27年4月2日以降に生まれた方

※ 国籍は問いません。

面接試験日 3月13日（月）～15日（水）

採用予定人数 いずれも若干名

採用予定日 4月1日（土）または5月1日（月）

要項（申込書）配布・応募受付 2月27日（月）までの午前8時30分～正午、午後1時～5時（土曜・日曜・祝日を除く）に職員課（市役所本庁舎1階）で、郵送による応募（26日必着）も受け付けます。

※ 要項は、配布期間中に限り、市役所第二庁舎1階受付で配布するほか、市ホームページからダウンロードできます。

問合先 職員課人事研修係（〒184-8504住所不要 ☎042-387-9808）

業務名	勤務時間	月額報酬	資格等要件
生活保護受給者面接相談員	週5日、月曜～金曜日 9：00～16：00	202,700円	以下のいずれかの要件を満たす方 ▷ ケースワーカー等、生活保護事務に係る実務経験が3年以上ある方 ▷ 社会福祉士または精神保健福祉士の資格を有し、相談業務に係る実務経験が1年以上ある方
介護事業所指定および指導権関連等業務	月曜～金曜日のうち週4日（割り振りは所属長が定める） 8：30～17：00	202,700円	以下の要件をすべて満たす方 ▷ 介護支援専門員（ケアマネジャー）の資格を有し、居宅介護支援事業者や地域包括支援センターなどで3年程度の勤務経験がある方 ▷ パソコン操作（エクセル、ワード）ができる方
民生委員連携業務	月曜～金曜日のうち週4日（割り振りは所属長が定める。）、8：30～17：00	202,700円	以下のすべての要件を満たす方 ▷ 社会福祉士、看護師のいずれかの資格を有する方 ▷ パソコン操作（ワード、エクセル）ができる方 ▷ 自転車に乗れる方
保健師等専門職業業務（妊婦等相談事業）	月曜～金曜日のうち週4日（割り振りは所属長が定める） 8：30～17：00または月曜～金曜日週5日 9：30～16：30	244,000円	以下の要件をすべて満たす方 ▷ 保健師の資格を有する方 ▷ パソコン操作（ワード、エクセル）ができる方 ▷ 自転車に乗れる方
保育士業務（短時間）	週5日、月曜～金曜日 8：30～12：30の間で、1日3時間勤務、週15時間勤務	92,950円	保育士資格を有する方
保育士補助業務	週5日、月曜～金曜日、7：00～11：00または15：30～19：00の間で、1日1.5～3時間勤務、週15時間程度（必要に応じ土曜日の勤務あり）	時給1,200円	—
学童保育指導員業務	月曜～土曜日のうち週5日、週30時間勤務のシフト制（8：00～19：00の間で所属長が割り振る。必要に応じ時間外勤務あり）	185,900円	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準に定める要件を満たす方（保育士、幼稚園教諭、学校教諭等）

社会福祉協議会
非常勤嘱託
職員募集

〈市民協働支援センター
準備室における相談、
事務業務〉

勤務時間 週2日、午前8時
30分～午後5時（1日は半日
勤務。出勤日時は要相談）

報酬 月額7万4千400円
資格等要件 次の要件をすべ
て満たす方 ▽市民活動・協
働に関する相談業務ができる
方 ▽パソコン（ワード、エ
クセル）を使用できる方
募集人数 1人

〈生活困窮者自立支援事業
相談員業務〉

勤務時間 週4日、午前8時
30分～午後5時
報酬 月額20万2千700円

選挙管理委員会委員長に市間博氏
職務代理者に永並讓氏が就任

平成28年第4回市議会定例
会において、任期満了に伴う
選挙管理委員の選挙が行わ
れ、4人の方が委員に選出さ
れました。

また、平成28年第28回選挙
管理委員会にて、委員長に市

委員長



市間博氏
(本町6丁目)

職務代理者



永並讓氏
(東町1丁目)

委員



池田祥子氏
(前原町3丁目)

委員



井塚忍男氏
(緑町3丁目)

資格等要件 次の要件をすべ
て満たす方 ▽社会福祉士ま
たはファイナンシャルプラン
ナーの資格を有する方 ▽パ
ソコン（ワード、エクセル）
を使用できる方 ▽普通自動
車運転免許を有する方
募集人数 若干名

◇共通◇

年齢要件 65歳定年制のた
め、昭和27年4月2日以降に
生まれた方
面接試験日 3月7日（火）
採用予定日 4月1日（土）
要項（申込書）配布・応募受
付 2月1日（水）～21日
（火）午前8時30分～正午、
午後1時～5時（土曜・日
曜・祝日を除く）に社会福祉
協議会（本町5-36-17）で
配布するほか、配布期間中に
限り、同協議会ホームページ
（http://koganai-cos.org）
からもダウンロードできま
す。

※ 申込書類等は、受験者本
人が持参してください。
（代理の方や郵送による提
出は不可）

一中クラブハウス
新規団体登録受付

卓球、体操、武道、ダンス
（社交ダンスを除く）、会議
などに利用できます。

対象 市内在住・在勤の方
での構成され、常時10人以上の
方の参加が見込める団体
その他 ▽申請書類は生涯学
習課スポーツ振興係で配布し
ます。▽前年度登録団体で変
更のない場合は、申請の必要
はありません。

申請方法 2月24日までに、
直接、生涯学習課スポーツ振
興係へ。

問合せ 生涯学習課スポーツ
振興係（市役所第二庁舎7階
☎042-386-2462）

都市計画の変更

次の都市計画について変更
しましたので、関係図書の縦
覧を行っています。

対象都市計画 生産緑地地区
縦覧場所・問合せ 都市計画
課都市計画係（市役所第二庁
舎5階 ☎042-387-9859）

ファミリー・サポート・
センター会員説明会

同センターは、依頼会員
（手助けをしてほしい方）と
協力会員（お手伝いをしたい
方）の会員組織です。

登録を希望する方のため
に、会則、援助活動までの流
れ、仕組みを説明します。

子育てを地域で支える相互
援助活動に参加しませんか。
とき 2月15日（水）午前
10時～11時

ところ 保健センター

対象
▽依頼会員 ▽市内在住で、
原則生後57日～小学生の子
どもと同居している方

▽協力会員 ▽援助活動に関
心のある20歳以上の方（登
録するには協力会員講習会
への参加が必要です）

その他 保育あり（要事前申
込）

申込 2月1日から、電話
でファミリー・サポート・セ
ンター（☎042-320-1701
）日曜・祝日を除く午前9時
～午後5時）へ。

特別支援教室に関する
説明会

教育委員会では平成30年4
月から、市立の全小学校で特
別支援教室による指導を開始
します。これまで情緒障害通
級指導学級で行っていた指導
を全小学校に設置した特別支
援教室で行い、より多くの児
童に対するきめの細かい指
導・支援に取り組めます。

この特別支援教室の設置に
向けた市の方針を多くの方に
知っていただくため、説明会
を行います。

とき 3月5日（日）午後
2時～3時30分
ところ 市民会館・萌え木ホ
ールB会議室
定員 30人（当日先着順）
問合せ 指導室指導係（☎042-
387-9877）

子どもの笑顔をみんなで守る
虐待かな？と思ったら
（通告・相談）
・連絡は匿名で行うことも可能
です。
・連絡者や連絡内容に関する秘
密は守られます。
▽子ども家庭支援センター
（相談窓口）
☎042-321-3146 月曜～
土曜 午前9時～午後5時
▽児童相談所全国共通ダイヤル
（緊急時）
☎189
※ お近くの児童相談所につ
ながります。
※ ☎189がつかない
場合は、☎0570-0641
000へ。

市報こがねいを
スマートフォンアプリ
マチイロで配信中

市報こがねいをより多くの方にお
届けするため、スマートフォン用ア
プリケーション（アプリ）「マチイ
ロ」を配信しています。

利用方法 右記のQRコードを読み
取るか、お手持ちのスマートフォン
等に応じてAppStoreもしくはG
ooglePlayで「マチイロ」と検索し、
アプリをダウンロードしてくだ
さい。

その他 ▷マチイロは、株式会社ホ
ープ（福岡市中央区）が運営してい
ます。閲覧中の広告についてその内
容に市は一切責任を負いません。▷
通信料は利用者の負担となります。

※ マチイロは、平成28年9月15日
に、「i 広報紙」から名称等が変更
となりました。

問合せ 広報秘書課
広報係（☎042-387-
9803）



一時保育をご利用ください

保護者の疾病等による緊急時、断続的な就労形態、私的な理由
などによって、就学前のお子さんの保育が必要なときに、次の保
育園で一時的に保護者に代わってお子さんを保育しています。

実施園 下表のとおり

利用方法等 保育時間・保育料・申込方法・利用状況等について
は、直接、各保育園にお問い合わせください。

問合せ 保育課保育係（☎042-387-9846）



	保育園	所在地	電話番号	預かり人数
市立	小金井	本町5-6-19	☎381-2237	1日10人まで
	けやき	梶野町1-2-3	☎0422-60-0771	1日10人まで
私立	貫井	貫井南町4-29-21	☎381-3575	1日13人まで
	しんあい	本町3-5-9	☎381-2263	1日10人まで
	愛の園	貫井北町5-8-1	☎325-1045	1日8人まで
	ひなぎく	梶野町2-7-5	☎0422-55-4417	1日10人まで
	光明第二	貫井南町1-13-17	☎381-8706	1日10人まで
	こむぎ	東町4-21-8	☎381-1589	1日5人まで
市立	くりのみ	東町3-1-16	☎383-1180	原則1日1人まで（保護者の疾病等による緊急時のみ）
	わかたけ	前原町3-11-12	☎383-1181	
	さくら	貫井北町3-30-6	☎383-1182	

※ 表中、電話番号は市外局番042を省略しています。

平成29年度版
ごみ・リサイクルカレンダー

表紙絵の作品入賞者決定

今回は、255作品の応募がありま
した。ご応募いただきありがとうご
ざいました。

応募作品に対し、ごみ対策課での
一次選考、廃棄物減量等推進審議会
での最終選考を行った結果、次の方
々が入賞しました。

入賞作品は、ごみ・リサイクルカ
レンダー表紙・裏表紙に掲載しま
す。

【裏表紙絵】

【裏表紙絵】

- ▷ 内藤悠太さん
（南小学校4年生）
- ▷ 鈴木奏成さん
（南小学校4年生）
- ▷ 田澤咲洛さん
（第二小学校4年生）
- ▷ 今澤真心さん
（緑小学校4年生）
- ▷ 中金慧さん
（本町小学校6年生）

【表紙絵】

問合せ ごみ対策課清掃係（☎042-
387-9835）



表彰のために市役所を訪れた受賞者の皆さん

市の人口と世帯数

住民基本台帳に基づく人口 ……11万9,359人
(外国人住民人口2,379人を含む)

住民基本台帳に基づく世帯数 ……5万8,829世帯
(外国人住民世帯数1,368世帯を含む)

表1 町別世帯と人口 (住民基本台帳) ()内は前年同期

地域 (町名)	世帯数	人口(人)		
		総数	男	女
総数	58,829 (58,011)	119,359 (117,978)	59,073 (58,439)	60,286 (59,539)
東町	8,405 (8,235)	15,861 (15,653)	7,897 (7,871)	7,964 (7,782)
梶野町	5,016 (4,815)	10,135 (9,716)	5,184 (4,996)	4,951 (4,720)
関野町	564 (575)	1,187 (1,224)	601 (623)	586 (601)
緑町	7,593 (7,425)	15,874 (15,555)	7,865 (7,688)	8,009 (7,867)
中町	6,026 (5,982)	12,293 (12,308)	6,152 (6,130)	6,141 (6,178)
前原町	7,018 (6,954)	14,692 (14,567)	7,379 (7,316)	7,313 (7,251)
本町	10,788 (10,808)	20,161 (20,183)	9,578 (9,563)	10,583 (10,620)
桜町	2,178 (2,064)	4,480 (4,255)	2,100 (1,992)	2,380 (2,263)
貫井北町	5,327 (5,334)	11,461 (11,438)	5,751 (5,772)	5,710 (5,666)
貫井南町	5,914 (5,819)	13,215 (13,079)	6,566 (6,488)	6,649 (6,591)

※ 町名の読み方=「まち」と読むのは貫井北町だけです。

表2 年齢別人口 (人)

年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女
総数	119,359	59,073	60,286	50~54	8,607	4,435	4,172
0~4	5,171	2,673	2,498	55~59	7,320	3,775	3,545
5~9	4,657	2,378	2,279	60~64	6,281	3,232	3,049
10~14	4,568	2,366	2,202	65~69	7,222	3,532	3,690
15~19	5,257	2,706	2,551	70~74	5,220	2,366	2,854
20~24	7,613	3,924	3,689	75~79	4,523	1,916	2,607
25~29	8,300	4,176	4,124	80~84	3,907	1,520	2,387
30~34	8,794	4,441	4,353	85~89	2,524	909	1,615
35~39	8,959	4,684	4,275	90~94	1,113	368	745
40~44	9,254	4,714	4,540	95~99	301	67	234
45~49	9,709	4,884	4,825	100以上	59	7	52

図1 年次別人口の推移

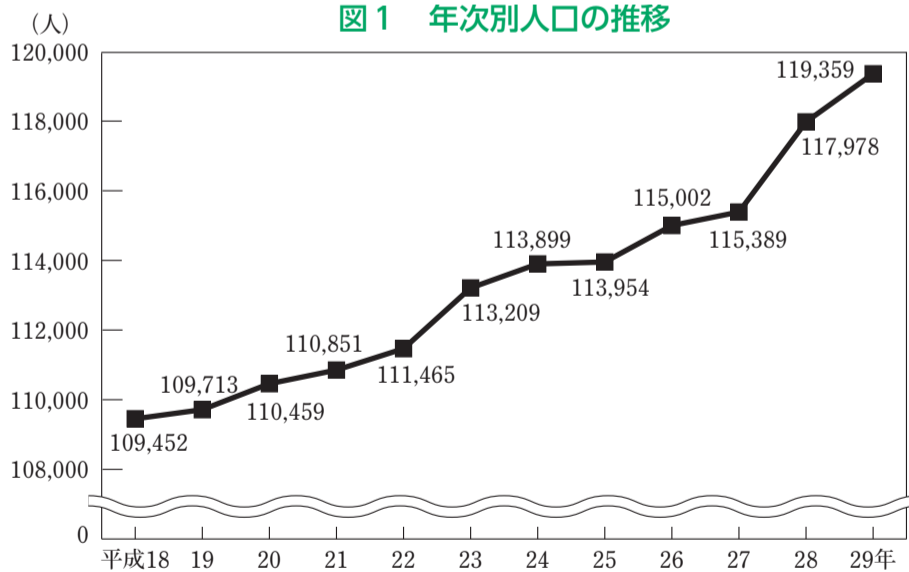


図3 年齢構成人口

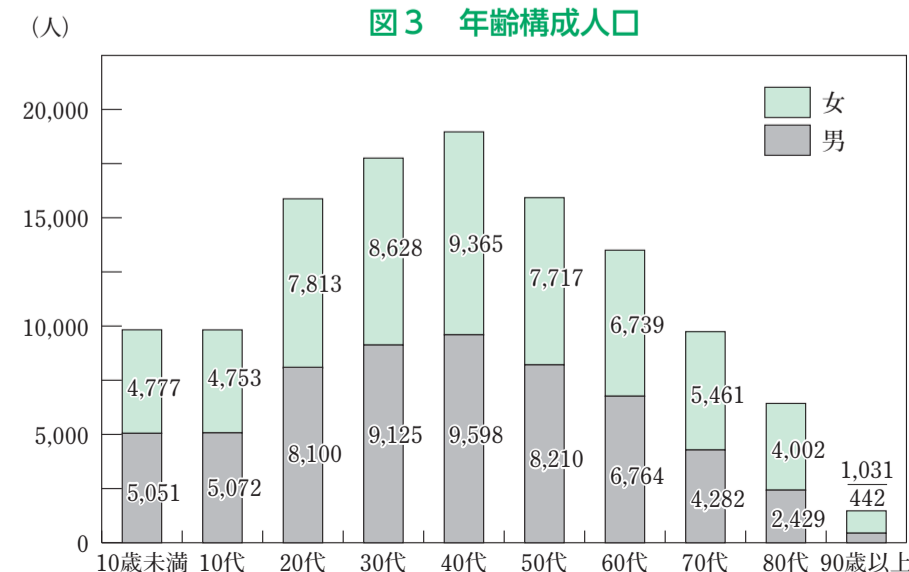


図2 町別人口

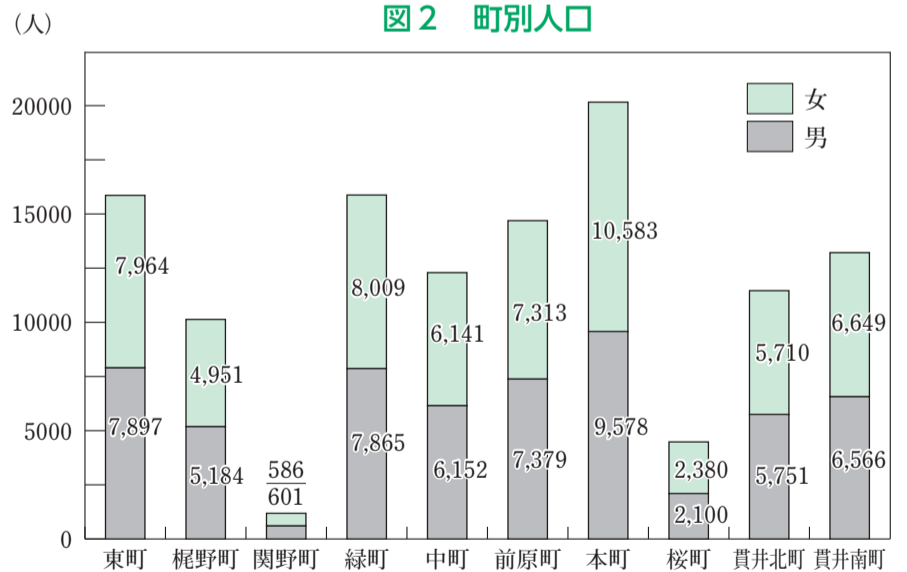
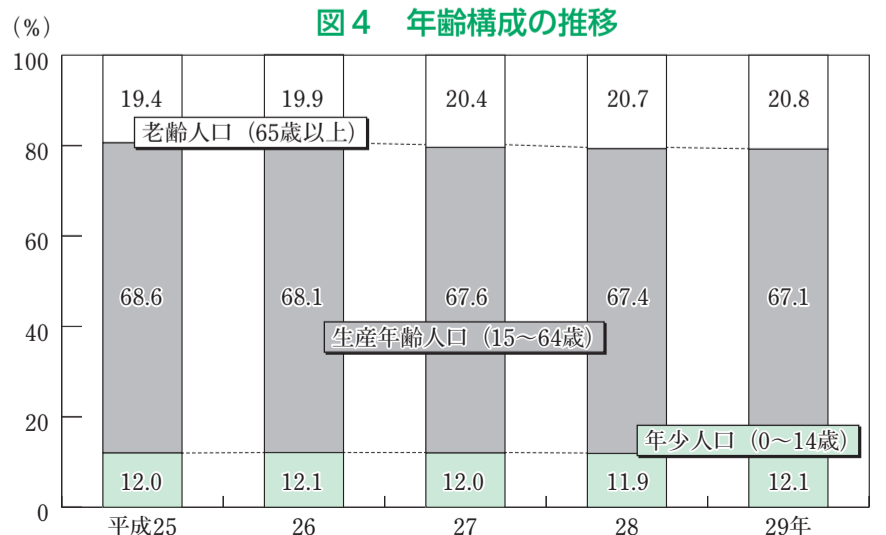


図4 年齢構成の推移



※ 四捨五入により合計が100%にならない場合があります。



平成29年1月1日現在の住民基本台帳に基づく人口と世帯数がまとまりましたので、お知らせします。
なお、人口統計資料は、情報公開コーナー(市役所第二庁舎6階)でご覧いただけます。

問合せ 市民課市民係 ☎042-387-9830

住民基本台帳の人口・世帯数

人口は11万9千359人(男性11万9千73人、女性11万6千286人)で、昨年の同期に比べて千381人増加し、世帯数も5万8千829世帯で、818世帯増加しています。(表1・図1)

※ 平成24年7月9日の住民基本台帳法改正により、外国人住民も含まれます。

〈町別の人口・世帯数〉
町別の人口は、本町が2万人と最も多く、全人口の16・9%を占め、次いで緑町、東町の順となっています。また、町別世帯数も、本町が1万788世帯と最も多く、全世帯の18・3%を占め、次いで東町、緑町の順となっています。(表1・図2)

〈年齢別の人口構成〉
年齢別の人口では、40歳代

外国人住民の人口・世帯数

外国人住民人口は、2千379人(男性1千179人、女性1千200人)で、昨年同期と比べて236人増加し、世帯数は千368世帯で、121世帯増加しています。

国籍別人口では、中国・台湾が千40人と最も多く、全外国人住民人口43・8%を占め、次いで韓国・朝鮮が307人で12・9%となっています。

が1万8千93人と最も多く、全人口の15・9%を占め、次いで30歳代が1万7千73人で、全人口の14・9%を占めています。(表2・図3)

年齢構成の推移は、0~14歳の年少人口が12・1%(昨年11・9%)、65歳以上の高齢人口が20・8%(昨年20・7%)となっています。(図4)

「市長への手紙」がまとまりました

皆さんの声を市政に



市政への要望項目順位

順位	構成比 (%)	項目	内容
1	12.5	財政・財務	財政健全化、財源確保、コスト削減など
2	10.2	ごみとまちの美化	ごみの減量、ごみ処理施設など
3	9.7	計画的行政	新庁舎、施設整備、諸計画整備、広域連携など
4	7.4	高齢者福祉	活躍の場、生活支援、介護予防、介護保険など
5	6.9	子ども家庭福祉	子育て・子育て支援、子育て環境など
6	6.2	地域安全	危機管理体制、防災、防犯など
7	4.6	学校教育	教育内容・方法、学習環境、学校施設など
7	4.6	市街地整備	駅周辺のまちづくり、都市計画など
9	4.3	行政経営	市民サービス、公民連携、行政評価、市職員など
10	4.1	健康・医療	検診・健康診査、医療体制、国保など
11	3.4	商業	商業振興、魅力ある商店街、観光など
12	3.1	みどりと水	みどり・公園・水辺の保全、創出など
13	2.9	幼児教育	保護者負担軽減、幼稚園支援、地域ネットワークなど
14	2.5	道路・河川	道路、交通環境、交通機関、河川など
15	2.4	地域福祉	福祉施設、地域の福祉活動など
16	2.2	文化・芸術	芸術文化活動、文化財、文化施設、文化交流など
17	1.7	住宅・住環境	住宅供給、住環境、上下水道など
18	1.5	環境保全	地球温暖化対策、環境保全など
19	1.4	コミュニティネットワーク	市民協働、地域活動、地域情報など
19	1.4	スポーツ・レクリエーション	イベント・各種活動、体育施設など
21	1.2	市民参加・市民協働	情報公開、個人情報保護、市民参加、広報・広聴など
22	1.1	雇用	就労支援の充実、雇用の拡大など
22	1.1	創造的産業	新産業育成、コミュニティビジネスなど
22	1.1	生涯学習	生涯学習施設、生涯学習活動など
25	1.0	障がい者福祉	心のバリアフリー、生活支援、医療連携など
26	0.7	農業	農業振興、市民農園、地場産業など
27	0.6	消費者生活・勤労者福祉	消費者啓発、労働環境など
28	0.2	工業	工業振興、住環境との調和など
29	0.1	人権・平和・男女共同参画	意識啓発、ワークライフバランスなど

市民の皆さんが日ごろ市政に対してどのような施策を望み、どのようなご意見を持っているかをお尋ねするため、平成28年10月にアンケート調査「市長への手紙」を実施しました。

このほど、その結果がまとまりました。(左表)

市政に望む重点項目を3点選んでいただく設問に対しては、84人の方から要望が寄せられ、その中で最も多いのは「財政・財務」、第2位は「ごみとまちの美化」、第3位は「計画的行政」でした。

ご要望の上位3項目に対して、市の取り組みをお知

らせします。

ご意見・ご提案は、市の行財政運営への貴重な資料として活用していきます。

調査期間 平成28年10月14日～31日

調査対象等 平成28年8月1日現在18歳以上で、住民基本台帳から無作為に抽出した2千人の方を対象に、郵送による配票、回収

回答者数 84人(男性27人、女性30人、不明17人)

回収率 29・2%

問合せ先 広報秘書課広聴係 ☎042-387-9818

1 財政・財務

〈財政健全化の状況と市の抱える課題〉

地方公共団体の財政の健全性について統一的な指標で明らかにし、財政の健全化や再生が必要な場合に迅速な対応を取るための「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が平成21年4月に全面施行されたことに伴い、4つの健全化判断比率と資金不足比率について、監査委員の審査に付したうえで、市議会に報告し、公表しています。

市の平成27年度の健全化判断比率と資金不足比率はいずれも基準数値以下となっており、健全な範囲内となっています。

市債(借金)の残高においては、平成23年度末は約35億円ありましたが、平成27年度末には約20億円となり、このうち将来の世代への負担の先送りともいえる特別債(赤字債)は平成23年度末の約15億円から平成27年度末には約10億円となるなど、減少傾向が続いていますが、市の財政運営は依然として厳しい状況にあります。

このような状況においても、市では第4次基本構想・後期基本計画の将来像「みどりが萌える・子どもが育つ・きずなを結ぶ 小金井市」を実現するため、数多くの事業が計画・実施されています。

実施に当たっては、当然、多くの財源が必要となりますが、歳入の根幹をなす市税収入は横ばいの状況にあり、税収の増加を見込むことが難しく、財源確保が非常に大きな

課題となっています。

歳出面では、市の最重要課題であるごみ処理施設関連事業の推進、保育所の待機児童解消、新庁舎等公共施設の計画的整備、武蔵小金井駅および東小金井駅の周辺整備、東日本大震災を教訓とした減災対策等に多額の財源を必要としており、さらに社会保障関連経費の自然増が続くなか、市税や地方消費税交付金等は若干増加しているものの、依然として危機的な財源不足の状態であり、財政調整基金を取り崩しながら市民サービスへ対応しており、長期的な視点での財政負担も考慮しながら財政運営を行っていかねればなりません。

このため、取り組むべき行政課題の優先度を明確にし、さらなる財源の確保と歳出の削減をともに進めながら、市民サービスの向上に努める必要があります。

〈財政健全化に向けた市の取り組み〉

市では、財政健全化に向けて、第3次行財政改革大綱(計画期間＝平成22年度～27年度)を定めて行財政改革を進めました。結果、平成27年度決算では、経常収支比率90・8%、人件費比率15・3%、公債費比率7・2%となり、平成22年度決算に比べ、経常収支比率は5・9ポイント、人件費比率は4・6ポイント、公債費比率は0・5ポイント改善しました。

この間の取り組みとして、歳入の確保では、コンビニ納付や口座振替受付サービスを

導入して納付環境を整えつつ市税収納率の向上を図り、市税収納率は、平成22年度決算に比べて3・0ポイント改善して平成27年度決算で98・1%となり、市税は13億円の増収となりました。また、市が保有する低未利用地の売却など資産の有効活用、市民交流センターへのネーミングライツ導入等、新たな財源確保の取り組みを進めています。歳出の削減では、給与構造改革等による職員給与・手当の見直し、学童保育所・公民館・図書館業務の一部委託、職員配置の見直し等に取り組んでまいりました。

一方、第3次行財政改革大綱に位置付けられながら、保育料・保育業務の見直し等は遅れておりました。平成28年度はそれらを進めることにも、「わたしの便利帳」のゼロ予算化、ごみ収集業務・学校施設管理業務・コミュニティバス業務の見直し、公民館における実費徴収をはじめとした受益者負担の適正化、広告付き番号案内表示機の導入等を進めています。

そして、平成28年度中に、新たに「行財政改革プラン2020」を策定するために、現在、行財政改革市民会議および市で検討を進めているところですが、

〈今後の市の取り組み〉

日本全体での総人口や生産年齢人口の減少は、本市においても例外ではなく、財源の確保が一層厳しさを増しています。その一方で、市の最重要課題であるごみ処理施設関連事業の推進、保育所の待機児童解消、新庁舎等公共施設の計画的整備と有効活用、武蔵小金井駅および東小金井駅の周辺整備、東日本大震災を

教訓とした減災対策、公共施設の老朽化対策等、多額の財源を要する課題が山積し、危機的な財源不足に陥っている状況です。いずれも将来への先送りが許されるものではありません。

こうした危機的な財源不足を克服して将来にわたって持続可能な財政運営を実現するとともに、市役所を「市民の役に立つ所」「市内最大のサービス事業所」として市民サービスの向上を実現していくことにより、次世代を担う子どもたちから住み続けたい、

2 びみやまの美化

〈新可燃ごみ処理施設の整備・運営事業〉

新可燃ごみ処理施設の整備および運営等を目的に設立された浅川清流環境組合（構成市＝日野市、国分寺市、小金井市）では、平成32年度の新施設本格稼働をめざして事業を進めています。

本市としては、今後も構成市として与えられた責任を誠実に果たしてまいります。

市民の皆さんには、新施設建設予定地である日野市クリンセンター施設周辺にお住まいの皆様をはじめとした日野市民の皆様および関係者の皆様へ感謝の気持ちを忘れることなく、引き続き、ごみの減量・資源化の推進へご理解・ご協力をお願いします。

〈可燃ごみの処理状況〉

本市の可燃ごみは、平成19年度から多摩地域ごみ処理広域支援体制実施要綱等に基づき、多摩地域の各団体に全量の処理をお願いします。

住んでみたいと「選ばれたまち」をめざす「未来をひらく小金井市改革」に、今こそ、責任を持って、市を挙げて取り組まなければなりません。今後も全庁一丸となって、市民の皆さんとともに財政健全化に向けた取り組みを進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

問合せ 企画政策課企画政策係
☎042-387-9800

平成28年度の可燃ごみの処理については、多摩川衛生組合（構成市＝稲城市、狛江市、府中市、国立市）、国分寺市、昭島市、西多摩衛生組合（構成市＝青梅市、福生市、羽村市、瑞穂町）にご支援をいただき、市内で発生する可燃ごみの全量を滞りなく処理することができている見込みです。各団体の施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

また、焼却処理により発生する焼却灰は、本市も加入している東京たま広域資源循環組合が管理・運営する東京たまエコセメント化施設に搬入され、エコセメントとしてリサイクル処理されています。地元である日の出町の皆様、「日ごろからのご理解・ご協力」に心から御礼申し上げます。

安定的な可燃ごみ処理体制の確立に向けて事業は進捗していますが、新可燃ごみ処理施設が稼働するまでの間は、その処理を多摩地域の各団体に

をお願いしなければなりません。市民の皆さんには、ご支援をいただいている各施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様へのご負担を軽減するため、引き続き、ご減量・資源化施策に取り組みいただくようお願いいたします。

〈ごみ減量・資源化施策〉

ごみ減量の基本は発生抑制（リデュース）から

ごみの減量で、最も大切なことはごみになるものを元から減らす発生抑制（リデュース）です。「生ごみは水切り袋等を使用して水を切る」「マイバッグや水筒、マイはしを持ち歩く」「買ひすぎない」「食べ残さない」「無駄な包装はしない」「使い捨てのものは使わない」「必要のないものはもらわない」等日々できることはたくさんあります。まずは、発生抑制をすることは、発生抑制を優先して考え、取組んでいくことがごみ減量の基本となります。

そして発生抑制に取り組んだ後に大切なことは、使えるものは何度でも再使用する（リユース）、分別を徹底し資源になるものを捨てずに再利用する（リサイクル）ことが大切です。

市民の皆さんが日々ごみの減量に向けた取り組みを積み重ねることで、さらなるごみの減量につながります。

啓発施策（リデュース、リユース、リサイクル）

ごみの減量をより一層推進するための啓発施策として、市内の駅頭や市民まつり会場等で、水切り袋等の啓発グッズを配布するごみ減量啓発キャンペーンや、啓発施策を市民の皆さんに広く周知し、継続的に取り組めるよう、ちら

しの全戸配布を行っています。また、ごみの減量に対する理解と関心を深めていくための啓発施策として、ごみ減量啓発アニメーションDVDおよび冊子を活用し、市内小・中学校、子ども会、自治会、各イベント等で出張講座を実施しています。出張講座の募集やDVDの貸し出しを随時行っておりますので、ご活用ください。



ホーム画面

ごみ分別アプリを配信（リデュース、リユース、リサイクル）

平成27年6月から市民の皆さんがごみの収集日や分別方法等を確認できるスマートフォン向けごみ分別アプリを配信しています。

このアプリは、ごみの収集日やごみの分別、ごみの出し方等、ごみに関するさまざまな情報を提供する、とても便利なアプリなので、ご活用ください。

▽ダウンロード方法



iOS版



Android版

端末のQRコード読み取りリーダーを使用し、ダウンロード用のページからアプリをダウンロードしてください。

無料でダウンロードできます。iOS版（iPhoneやiPad等）とAndroid版（携帯電話やタブレット等）で、それぞれダウンロード方法が異なります。

※ 通信料は利用者の負担となります。

リユース食器の貸し出し（リデュース、リユース）

燃やすごみや不燃系ごみの発生抑制を図るため、リユース食器の貸し出しを行っています。自治会等による各種イベントや祭りの際に使用するごみの減量につながりますので、ご利用ください。

生ごみ減量化処理機器購入費補助金制度（リデュース、リサイクル）

家庭から排出される生ごみを自家処理するための生ごみ減量化処理機器を購入する市内在住者に対し、購入費用の80%について補助金を交付しています。ぜひ、ご利用ください。

また、乾燥型電動生ごみ処理機を使用している方を対象に、生ごみ乾燥物の戸別・拠点回収を実施していますので、併せてご利用ください。



生ごみ減量化処理機器

生ごみ堆肥化施策（リデュース、リサイクル）

市内の市立小・中学校、市立保育園および一部の集合住宅の22か所に乾燥型電動生ごみ処理機を設置しています。投入された生ごみは、乾燥型電動生ごみ処理機で乾燥処理した後、食品リサイクル堆肥

を製造して、市民の皆さんに無料配布しています。配布は、毎週金曜日午後1時～2時（祝日を除く）に、リサイクル事業所横（中町3-19-16）にて行っていますので、希望する方は直接お越しください。



生ごみ処理機への投入のようす

くつ・かばん類の拠点回収（リユース）

家庭で不要になったくつ・かばん類の拠点回収を実施しています。回収したものは国内外で再使用（リユース）されています。毎月第2火曜日の午後2時～3時30分に、リサイクル事業所にお持ちください。

清掃関連施設再配置事業（リサイクル）

不燃・粗大ごみ、資源物の処理について、施設の老朽化等を考慮し、循環型社会の形成に資する施設の再配置を進め、適正処理の維持を図ります。

平成29年度中に、中間処理場（貫井北町）および二枚橋焼却場跡地（東町）における不燃ごみ等の適正な処理品目、施設規模等の施設整備の方針となる清掃関連施設整備基本計画を策定することをめざし、両候補地周辺の関係団体との協議や清掃関連施設整

備基本計画検討会議での検討を重ねていきます。

難再生古紙の拠点回収（リサイクル）

リサイクルが困難なため、燃やすごみとして収集し、焼却処理をしていた紙コップや紙皿等防水加工された紙や、感熱紙等の「難再生古紙」の拠点回収を市内11か所で行っています。回収した「難再生古紙」は資源化され、燃やすごみの減量や資源の有効利用につながりますので、ご利用ください。

ざつがみの分別施策（リサイクル）

新聞や雑誌のほかに、燃やすごみの中には、メモ用紙やはがき等、資源になるざつがみが多く混入しています。市民の皆さんに、「ざつがみは混ぜればごみ、分ければ資源」になることを広く周知するため、市では、ざつがみリサイクル袋を作成して無料配布しています。また、ざつがみの分別方法やざつがみリサイクル袋の作り方について、ちらしの全戸配布や市ホームページに掲載しています。ご家庭でのざつがみ分別の徹底をお願いします。



ざつがみリサイクル袋

枝木・雑草類・落ち葉の分別施策（リサイクル）

燃やすごみの減量および資源化の推進を目的として、家庭で剪定した枝木・雑草類・落ち葉を無料で回収し、資源化しています。

使用済小型電子機器等の再生利用（リサイクル）

小型家電リサイクル法に基づき、不燃系のごみの減量やレアメタルの回収等適正な処理および資源の有効利用を図るため、収集された不燃系ごみに含まれる使用済小型電子機器等を中間処理場で選別・回収を行っています。

資源物の持ち去り行為を禁止

古紙などの資源物を、排出した人の意図しない者が持ち去る行為を、条例で禁止しています。

市民の皆さんからいただいた通報情報を基にパトロールを実施し、持ち去り行為が発生しにくい街づくりをめざして参ります。

〈燃やすごみの減量〉

平成27年度の燃やすごみの処理量は1万2千700トとなり、これを平成26年度の1万2千70トと比較すると、約1.0%の増加となりました。

本市は、燃やすごみの処理を多摩地域の各団体にお願ひしており、施設周辺にお住まいの皆様および関係者の皆様へのご負担を軽減するため、さらに燃やすごみの減量に努めていく必要があります。

市民の皆さんには日ごろよりごみの減量・資源化の推進に取り組んでいただき、深く感謝します。市では、今後もごみの減量に向けた施策に全力で取り組んでいきますので、引き続き皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

問合せ ごみ対策課減量推進係
☎042-387-9803

③ 計画的行政

〈新庁舎〉

本市の庁舎問題は、人口増加とともに増加および多様化する市民の公共サービス需要に対応するため行政機能などが拡大する中で、庁舎施設が狭あい化・分散拡大したことに端を発しています。

庁舎施設の分散化を解消するため新庁舎の建設について検討を重ねてまいりました。

「新庁舎建設用地として蛇の目(シン)工場跡地の購入」、「新庁舎建設までの暫定措置として第二庁舎の賃貸借」、「武蔵小金井駅南口地区市街地再開発事業に係る市の方針による駅周辺整備と新庁舎建設の一体的整備」と、市の新庁舎建設の方針は紆余曲折を経て、平成23年3月、新庁舎建設基本構想の策定により新庁舎建設を取り巻く課題の解決に向けた一歩を踏み出しました。

その後、平成25年3月に策定した新庁舎建設基本計画では、新庁舎に導入する機能や整備方針、敷地条件等を定められています。

新庁舎建設基本構想、基本計画の策定に当たりましては、市民検討委員会の皆さんをはじめ、1万人アンケート、市民フォーラム、パブリックコメントにご参加いただいた市民の皆さんから、多大なるご協力をいただけてきたところです。

新庁舎の建設については、蛇の目(シン)工場跡地を建設場所として、自治の要となる「市民のための庁舎」、人や地域に「安全でやさしい庁舎」、素顔が見える「コンパクトな庁舎」といった基本理念の実現をめざしてまいりました。

本庁舎は老朽化が進み、耐震性やバリアフリー対応の面からも抜本的な対策が求められる状況であり、また、新庁舎建設までの暫定措置として賃貸借した第二庁舎についても早期解消が課題であることは十分認識しておりますが、新庁舎の建設に当たっては、これまでの長い経過を踏まえ、市民の皆さんおよび市議会とともに、慎重かつ丁寧、そして着実にその歩みを進めてまいりたいと考えています。

水道等も老朽化が顕在化しており、大規模修繕や建て替え等の検討が今後ますます重要な課題となると考えています。

これまで市では、平成23年度に「施設白書」を作成し、平成25年度には「公共施設マネジメントの構築に向けて」の中で市の方向性を示すなど、一定の取り組みを進めてまいりました。平成27年度からは国からの策定要請を踏まえ、平成28年度までの2か年で公共施設等総合管理計画の策定に取り組んできていくところです。

平成28年4月、一定の成果として、市の保有および運営する公共施設について、建物状況、利用状況、コスト状況等を取りまとめた施設カルテを作成、公表してまいりました。

計画の策定に当たりましては、平成28年4月に市民アンケート、6月にワークショップ形式の市民意見交換会、10月に第44回小金井なかよし市民まつり会場にてポスター展示を開催したほか、11月にパブリックコメントと市民説明会を実施してまいりました。

現在は、本年3月までの本計画策定完了に向け最終調整を行っているところです。本計画は、長期的な視点を持って、公共施設の更新・統廃合・長寿命化などについての市の考えをお示しするものですので、市民の皆さんに広く関心を持っていただくことが何よりも重要であり、市として、小・中学校や公共下水道をはじめとする多くの公共施設等を比較的短期間のうちに整備してまいりました。現在では、約6割以上の建築系公共施設が建築後30年以上を経過しているほか、道路や公共下

水道等も老朽化が顕在化しており、大規模修繕や建て替え等の検討が今後ますます重要な課題となると考えています。

これまで市では、平成23年度に「施設白書」を作成し、平成25年度には「公共施設マネジメントの構築に向けて」の中で市の方向性を示すなど、一定の取り組みを進めてまいりました。平成27年度からは国からの策定要請を踏まえ、平成28年度までの2か年で公共施設等総合管理計画の策定に取り組んできていくところです。

平成28年4月、一定の成果として、市の保有および運営する公共施設について、建物状況、利用状況、コスト状況等を取りまとめた施設カルテを作成、公表してまいりました。

計画の策定に当たりましては、平成28年4月に市民アンケート、6月にワークショップ形式の市民意見交換会、10月に第44回小金井なかよし市民まつり会場にてポスター展示を開催したほか、11月にパブリックコメントと市民説明会を実施してまいりました。

現在は、本年3月までの本計画策定完了に向け最終調整を行っているところです。本計画は、長期的な視点を持って、公共施設の更新・統廃合・長寿命化などについての市の考えをお示しするものですので、市民の皆さんに広く関心を持っていただくことが何よりも重要であり、市として、小・中学校や公共下水道をはじめとする多くの公共施設等を比較的短期間のうちに整備してまいりました。現在では、約6割以上の建築系公共施設が建築後30年以上を経過しているほか、道路や公共下

問合せ 企画政策課企画政策係 ☎042-387-9800

健康ガイド

健康課健康係 ☎042-321-1240
(貫井北町5-18-18)

大気汚染医療費助成制度 医療券の更新を忘れずに

気管支ぜん息(18歳未満の方は、慢性気管支炎、ぜん息性気管支炎、肺気腫)も対象。疾患について、一定の要件を満たす方を対象に、保険診療の自己負担分の助成を実施しています。

新規の認定期間は、申請日から2年経過した直近の誕生日末日までで、2年ごとに更新申請が必要ですので忘れずに更新の手続きをしてください。

特に18歳以上の方は、更新手続きを忘れ、資格を喪失すると、再度認定を受けられなくなりしますのでご注意ください。

問合せ 健康課

高齢者肺炎球菌予防接種種はお済みですか

高齢者肺炎球菌予防接種の接種費用の一部を助成しています。対象の方には昨年の4月下旬に案内を郵送していましたが、未接種で接種を希望する方は、3月31日までにお済ませください。

対象 市内在住で、過去に接種歴がなく、次のいずれかに該当する方

- ▽ 60〜64歳で、心臓・じん臓・呼吸器の機能障害またはヒト免疫不全ウイルスに

むし歯予防教室

講師 平田晋一さん(小金井歯科医師会会員)

定員 50人(申込順)

申込 2月1日から、電話で健康課へ。



よる免疫機能の障がいのある方(障害者手帳1級)

▽ 平成28年度中に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる方

自己負担額 5千円

※ 生活保護世帯の方は、自己負担額が減免されます。

生活保護受給証明書を医療機関へお持ちください。

問合せ 健康課

歯科健康講演会

入れ歯の基礎知識

入れ歯を長持ちさせるために

とき 3月1日(水) 午後1時30分〜3時

ところ 前原暫定集会施設2階B会議室

離乳食教室 3回食への進め方

とき 3月9日(木) 午後1時30分〜3時30分

ところ 保健センター2階

内容 管理栄養士・歯科衛生士による講義、試食など



健康メモ

MRワクチンの接種はお済みですか?

1歳のお子さんや年長のお子さんの保護者の皆様、麻疹(はしか)・風疹ワクチン(MRワクチン)は接種されましたか? MRワクチンの定期接種対象者は、第一期1歳児、第二期5歳〜7歳未満で小学校就学前の1年間のお子さんです。

麻疹はかかってしまうと効く薬がないうえに、重症化するると肺炎や脳炎を発生させる事もある恐ろしい病気です。また、感染力が大変強い感染症です。感染を防ぐためには、かからないようにする予防接種をすることが大切です。麻疹、風疹は予防接種を受ける事で、95%以上の方がウイルスに対する免疫を獲得する事ができる病気です。

なぜ、1歳と年長の二回接種をするかというと、①一回目の接種で免疫がつかないお子さんたち(数%存在すると考えられています)に免疫を与える。②一回目の接種で免疫がつかないにもかかわらず、その後の時間の経過とともにその免疫が下がった子どもたち

に、二回目のワクチンを受ける事で免疫を増強させる。③一回目に接種しそびれた子どもたちにも、もう一度接種のチャンスを与える。などの理由からです。

ワクチンを二回接種する事で、麻疹はかなり減少しました。二回接種により日本特有の麻疹はなくなり、輸入される麻疹のみになりました。そのため、日本は2015年3月にWHOから麻疹の排除状態であると認定されました。このまま麻疹の患者数を低いレベルに保つためにも予防接種は必要です。また、予防接種をしていない方はかかりつけ医とよく相談し、接種する事をおすすめします。

小金井市医師会 小林 美和子

薬物乱用防止ポスター・標語入賞者の表彰式を実施

市内中学生から応募のあった、薬物乱用防止ポスター202点・標語1,553点のうち小金井地区協議会にて選出した入賞者18人の生徒を平成28年11月30日に表彰し、記念品を贈呈しました。



写真ニュース

妊婦歯科健診

とき 3月13日(月)午後1時から、1時15分から、1時30分から(終了は3時ごろ)

ところ 保健センター
対象 おおむね16〜27週の妊婦の方
定員 20人(申込順)
申込 2月1日から、電話で健康課へ。

マタニティクッキング

妊娠期・授乳期の栄養について、実習も交えながら楽しく学びませんか。
パパママはもちろん、将来はお子さんの健康維持に役立ちます。

とき 3月11日(土)午前10時〜正午
ところ 保健センター
対象 おおむね妊娠30週までの妊婦の方。パートナーの参加も可
※ 初めての方を優先します。
定員 20人(申込順)
申込 2月1日から、電話で健康課へ。

東京都・子供の健康相談室

受付時間 ▽平日 午後6時〜11時 ▽休日(土曜・日曜・祝日) 午前9時〜午後11時
☎#8000011(プッシュ回線の固定電話、携帯電話) ☎03-52285-8898

24時間テレホンサービス

▽東京消防庁救急相談センター ☎#7119(プッシュ回線の固定電話、携帯電話) ☎042-521-2323
▽東京都保健医療情報センター・医療機関案内ひまわり ☎03-5272-0303
聴覚障害者向け専用☎03-5285-8080

小児救急(365日24時間)

▽武蔵野赤十字病院 武蔵野市境南町1-26-1 ☎0422-3213111

福祉のひろば

重度心身障害者 手当の現況届を 忘れずに

現在、重度心身障害者手当を受けている方は、現況届を提出しないと手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。
対象の方には、現況届の用紙を1月下旬に発送しました。届かない方は、ご連絡ください。

受付期間 2月2日(木)〜28日(火)
問合せ 自立生活支援課障害福祉係 ☎042-387-9844

自立支援医療費制度 (精神通院) を

ご存じですか

精神に障がいのある方で、認定を受けた方を対象に、精神医療に係る通院、デイケア、訪問看護、てんかんの診療や薬代などの医療費の自己負担を、3割から原則1割に軽減します。
認定された方には受給者証を交付します。障がいの程度や所得状況によっては対象とならない場合があります。
必要書類 申請書(自立生活支援課で配布)、診断書(都の指定する診断書で、発行から3か月以内のもの)、健康保険証、住民税(非)課税証明書、印鑑、個人番号カードまたは通知カードおよび運転免許証等
有効期限 1年間(更新は3

か月前から申請できます)
申請・問合せ 自立生活支援課相談支援係(市役所第二庁舎2階) ☎042-387-9844
交通災害等遺児援護 一円貨募金にご協力を

「交通災害等遺児援護一円貨募金運動」を毎年2月に実施し、社会福祉協議会(本町5-36-17)で受け付けています。
この事業は、市民の皆さんから寄せられた寄附金を基に、交通事故・自然災害・火災・労働災害などで一家の働き手を失った市内の18歳以下の遺児へ援護金(小学生以下1万2千円、中学生1万2千円、高校生1万3千円、いずれも月額)や奨学金(高校生1万円、大学生1万5千円、いずれも月額)を差し上げるものです。
なお、該当する遺児の保護者の方は、ご連絡ください。
問合せ 社会福祉協議会 ☎042-386-0294



認知症サポーター 養成講座

認知症は、誰でも起こりうる「脳の病気」です。認知症について正しい知識を持ち、認知症の方や家族を応援し、誰もが暮らしやすい地域をつくる応援団「認知症サポーター」を養成します。
とき・ところ等 右下表のと

Table with 4 columns: とき, ところ, 定員, 問合せ・申込先. Lists various support centers and their details.

※ 時間はいずれも午後2時〜3時30分

問合せ先 子育て支援課手当助成係 ☎042-387-98309

振込日 2月10日(金)

振込日以降、通帳でお確かめください。金融機関によっては、2・3日遅れる場合があります。

次のような場合は、ご連絡ください。▽振込日以降、7日を過ぎても振り込まれない場合 ▽口座や住所、または氏名を変更した場合 ▽施設に入所した場合 ▽病院等に

3か月以上入院した場合(1) 相続・遺言・成年後見 制度相談会

相続等で不明な点などを、専門家である行政書士が、分かりやすく相談に応じます。
とき 2月20日(月)午前10時〜午後4時(9時30分開場)

ところ 社会福祉協議会2階会議室(本町5-36-17)
定員 24人(申込順)
申込 2月1日から、電話

シルバー人材センター

〈学習教室・子ども英語教室〉

学習教室では基礎学力の向上をめざし、また、子ども英語教室ではゲームや歌を通して楽しみながら英語を学びます。
とき・ところ等 左表のとおり

定員 各クラス若干名(申込順)
その他 ▽初回のみテキスト代等の費用(学習教室は3千円、子ども英語教室は3千500円)が別途必要です。▽学習教室は、申込人数により複数クラスまたは開設を見合わせ

Table with 5 columns: 教室, 対象, 授業時間, ところ, 費用(月額). Lists various classes and their details.

※1 本町作業所(市役所本町暫定庁舎内)
※2 子ども英語教室は木曜日のクラスもありますので、お問い合わせください。

で権利擁護センター(☎042-386-0121)へ。
介護予防相談会

65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方に、健康づくりやもの忘れ予防に役立つ情報のご案内や相談を行います。(1人30分程度)
とき・ところ等 下表のとおり

申込 2月1日から、電話で各地域包括支援センターへ。

Table with 3 columns: 対象地域, とき, ところ・申込先. Lists support centers and their details.

〈パソコン教室〉

申し込み参加できる場合があります。申込方法 2月1日から、電話で同センターへ。
とき・費用等 左表のとおり
ところ シルバー人材センター中町会議室(リサイクル事業所内)
講師 同センターパソコン班
定員 各5人(申込順)
その他 希望者が定員を超えたコースでも、パソコン持ち

Table with 4 columns: 講習名, 日程, 講習時間, 費用. Lists computer courses and their details.

※ パソコンはWindows7、Office2010を使用しますが、詳細はご相談ください。

情報ア・ラ・カルト

このコーナーでは、市民グループなどの催し物等を紹介しします。事業の実施内容に市および教育委員会は携わっていませんので、ご不明な点は、主催者にお問い合わせください。（掲載内容についての責任は主催者側にさせていただきます）

後援事業

掲載を希望する団体は、後援申請を行った担当課に記載方法・締切日などを確認してください。

催し・講座

●**小金井雑学大学** ①さくら体操と2025年問題＝2月5日（日）、竹本靖雄さん（さくら体操指導者）②引きこもり、不登校相談員を10年勤めて伝えたいこと＝2月19日（日）、西川享助さん（空手道禅道会小金井道場道場長）／いずれも午後2時～4時／市民会館・萌え木ホールA会議室／100円（資料代）／当日直接会場へ／田中（☎080-5645-1477）

●**Just Music in KOGANEI vol.2** 2月10日（金）午後7時開演／小金井 宮地楽器ホール小ホール／小金井市近郊の音楽家たちによる歌曲・室内楽の夕べ。プーランク歌曲ほか／一般2,000円、学生1,500円、中学生以下1,000円／チケット販売は同ホール2階事務室で／Just Music in KOGANEI・津田（☎080-9178-2359）

●**講演会「こころとからだに耳をすます」** 2月11日（祝）／小金井 宮地楽器ホール小ホール／①野口体操＝午前10時～正午、50人、2,000円②講演会＝午後2時～4時30分、大熊雅士さん（NPO法人元気プログラム作成委員会副理事長）ほか、120人、1,000円／申し込みは、電話またはEメールで（一社）エッグツリーハウス（☎03-3867-6791）✉tethws@gmail.com）へ。

●**第5回「小金井が好きだ。」ポスター写真コンテスト展示・表彰イベント** 2月11日（祝）午前11時開場、午後4時表彰式、6時展示終了／小金井 宮地楽器ホールマルチパーパススペース／「小金井恋物語」をテーマにした応募作品の展示、来場者による人気投票、表彰、小金井ロケ映像作品の紹介／当日直接会場へ／こがねいロケよび隊・田村（☎090-8744-9200）

●**小金井吹奏楽団GREEN'S第4回定期演奏会** 2月12日（日）午後2時開演（1時30分開場）／小金井 宮地楽器ホール大ホール／音楽で巡る日本と世界2部構成。知恵を持つ海、はとポップの世界旅行、未来へつなぐメッセージ、歌と吹奏楽で届ける希望のメッセージほか／無料／当日直接会場へ／同楽団・渡辺（☎090-4702-3788）

●**武蔵乃桜太鼓20周年記念演奏会** 2月18日（土）午後4時～6時30分（3時30分開場）／小金井 宮地楽器ホール大ホール／武蔵乃桜太鼓および東正流のほ

か3団体による演奏／無料／当日直接会場へ／武蔵乃桜太鼓・三井（☎090-4944-3284）

●**記念講演会「老化と脳あれこれ」** 2月20日（月）午後3時～4時30分（1時30分から演芸あり）／小金井 宮地楽器ホール小ホール／加藤進昌さん（元・東京大学病院長）／150人／500円（資料代）／2月10日までに、電話でNPO法人ピン・シャン・コロリ研究会・末宗（☎080-3083-7071）へ。

●**地域で楽しく子育て講座** ①絵本で広がる子育ての世界＝2月23日（木）、八田珠穂さん（ストーリーテラー）②地域で子育てワークショップ＝3月2日（木）／いずれも午前10時～11時45分／前原暫定集会施設／各30人（申込順）／保育あり（10人）同室受講可／2月3日から、ファクスまたはEメールで遊び文化NPO小金井こらぼ（☎FAX＝042-384-2569、✉koganei.kodomo@gmail.com）へ。

●**第25回市本因坊戦** 3月5日（日）午前9時～午後5時／公民館緑分館／市内在住・在勤・在学の方／A級（5段以上）＝オール互戦、B級（初段～4段）、C級（1級～9級）、D級（10級以下）＝ハンデ戦、順位はスイス方式／会員1,500円、一般1,800円、高校生以下1,000円（昼食代含む）／2月22日までに、電話またはファクスで囲碁連盟・五師（☎FAX＝042-384-7572）へ。

スポーツ

●**歩きませんか紅梅白梅咲く谷保天満宮まで** 2月19日（日）雨天実施／①JR東小金井駅南口午前8時②市役所本庁舎8時30分③貫井神社8時50分集合～正午ごろ谷保天満宮梅林解散（距離約10km）／200円／水筒等持参／当日直接各集会所へ／市ウォーキング協会・浜園（☎042-381-2200）

●**第34回地域別対抗卓球大会** 2月19日（日）／午前9時～午後6時／総合体育館／市を地域別にAグループとBグループに分け、リーグ戦後トーナメント方式で順位を決定／市内在住の方／1チーム（8人）4,000円／ゼッケン着用／2月1日～9日に電話、ファクスまたはEメールで市卓球連盟事務局・佐久間（☎FAX＝042-382-8355）✉seipenta.t@gmail.com）へ。

●**第12回チャリティーダンスパーティー** 3月5日（日）午後1時～4時／総

合体育館小体育室／120人（申込順）／当日1,200円、予約1,000円／ミキシング、トライアルあり（飲み物付き）。ダンスシューズ持参（ヒールチェックあり）／2月15日から、電話で市ダンススポーツ連盟・小松（☎042-384-1911）へ。

●**第102回市バドミントン選手権大会** 一般＝3月12日（日）、中・高校生＝28日（火）いずれも午前9時15分から／総合体育館／男女シングルス、ダブルス、ミックス／1種目1,500円（中学生500円、高校生1,000円）／1人2種目まで／2月15日までに、所定の用紙に必要事項を明記し、ファクスで体育協会バド係（FAX042-384-4003）へ／市バドミントン連盟・佐々木（☎090-4024-1759）

●**親子スキンシップ体操** 4月7日～6月30日の金曜日午前11時～11時50分／総

合体育館／1歳10か月以上の親子／20組（多数抽選）／2,000円（月額）／3月14日（必着）までに、往復はがきまたはEメールに親子の氏名（ふりがな）・性別・生年月日・住所・電話番号を明記し、黄金井倶楽部「親子係」(〒184-0005桜町2-2-31)☎042-406-2280✉npo.koganei-club@jcom.home.ne.jp)へ。

●**小学生陸上教室** 4月11日～6月13日の火曜日午後4時15分～5時30分（5月2日を除く）／上水公園運動施設グラウンド／伊藤友広さん（元・五輪選手）／小学生／50人（多数抽選）／9,000円（9回分）／3月9日（必着）までに、往復はがきに住所・氏名（ふりがな）・性別・電話番号・学校名・新学年・保護者氏名を明記し、黄金井倶楽部「係」(〒184-0005桜町2-2-31)☎042-406-2280へ。

官公署 だより

■**東京農工大学科学博物館友の会サークル作品展** 2月4日（土）～11日（祝）（6日は除く）／同博物館／生涯学習の一環として、絹、藍染、織物、型絵染、手紡ぎ、組ひも、レース、わら工芸、ひも結び、つるかごのサークル会員が伝統的技法を用いて制作した作品を展示／無料／同博物館（☎042-388-7163）

■**江戸東京たてもの園特別展「川崎平右衛門 武蔵野新田開発の立役者」** 2月7日（火）～5月7日（日）／同園（都立小金井公園内）／江戸時代中期に開かれた武蔵野新田の特徴とともに、新田経営の安定に尽力し、村名主から幕府代官

となった川崎平右衛門の事績を紹介／詳細はホームページ（<http://tatemonoen.jp>）で／同園（☎042-388-3300）

■**浅川清流環境組合議会を開催** 2月8日（水）午後2時から／東京自治会館（府中市新町2-77-1）／浅川清流環境組合（構成市＝日野市、国分寺市、小金井市）の組合議会を開催／同組合（☎042-589-0555）

■**下水道モニター募集** アンケートの回答、施設見学会への参加等（謝礼あり）／任期＝4月1日から1年間／都内在住の平成29年4月1日現在20歳以上でホームページ等の閲覧が可能の方／1,000人程度（多数選考）／応募方法等詳しくは、東京都下水道局ホームページ（<http://www.gesui.metro.tokyo.jp/>）で／同局広報サービス課（☎03-5320-6693）

サークルのひろば

掲載を希望する団体は、公民館各館へ。開催日・場所等の詳細は、各団体へ。

◆**わらべ歌遊びとリトミック・ピッチカート** 原則毎週水曜日午前11時から、栗山公園健康運動センターで。保護者と子ども（2歳くらいから）。連絡は林谷（☎042-384-7081）へ。

◆**チェリーはあと** 原則隔月1回午前10時～午後1時、公民館緑分館で。おいしーの取り方や野菜を使った簡単な家庭料理を作ります。連絡は戸嶋（☎042-382-0238）へ。

◆**ピアノ** 不定期。公民館貫井北分館・貫井南分館等で。男女問わず中高年初心者対象のピアノ講座です。自由に参加できます。10月にはコンサートを開催。連絡は吉野（☎042-381-5943）へ。

◆**パワーアップ健康体操クラブ** 原則毎週金曜日午後1時～3時、総合体育館等で。講師は小野由紀子さん。見学・体験歓迎。連絡は村越（☎0422-31-1271）へ。

◆**英会話サークル・グリーン** 原則月2回土曜日午後6時から、公民館緑分館で。ネイティブの先生と楽しく会話しています。見学・体験歓迎。連絡は三輪（☎0422-31-2860）へ。

◆**社交ダンス・アリス** 原則月曜日、基礎・初級は午後0時10分から、中級は午後1時15分から、公民館緑分館で。男女講師が指導。初心者・未経験者歓迎。連絡は武本（☎080-6669-5108）へ。

◆**はじめてピアノの会** 原則第1・4火曜日午前10時30分～正午、小金井 宮地楽器ホールで。中高年のピアノ初心者がグループレッスン。講師は森田有紀子さん。連絡は大野（☎090-6713-0617）へ。

市消防団出初式

1月8日に、新春恒例の市消防団出初式が武蔵小金井駅南口交通広場で行われました。式には、少数精鋭で活躍する消防団員の姿を見守る家族、市民が多く集まりました。



成人の日記念行事

1月9日に、小金井 宮地楽器ホールで、成人の日記念行事が、同実行委員会（新成人等）企画運営およびさまざまな団体の協力で開催されました。今年の対象者は1,207人で、当日は702人の方が参加しました。



写真ニュース

催し

event

学び・暮らし

若者による自主講座

はじめてのラテアート

最近流行のラテアートを、初めての方にもわかりやすく教えます。世界に1つ、オリジナルラテアート作りに挑戦してみませんか。



とき 2月26日(日) 午後2時~4時

ところ 公民館貫井北分館

講師 鈴木真悟さん(カフエ代表)

対象 市内在住・在勤・在学の中学生以上の方
定員 16人(申込順)

小金井 宮地楽器ホール FOCUSこがねい トークセッション岩井秀人×深田晃司 「おれたち小金井族—小金井から生まれた2人の作家」

演劇界の第一線で活躍する劇作家・俳優・演出家・劇団ハイバイ主宰の岩井秀人と、カンヌ国際映画祭「ある視点」部門の審査員賞を受賞した市の観光大使でもある映画監督深田晃司。ともに小金井出身で親交のあるふたりが自身や小金井を語ります。

とき 3月18日(土) 午後2時から

ところ 同ホール小ホール

定員 150人

申込方法 申し込みは、電話、Eメールまたは直接、参加者全員(2人まで)の氏名(ふりがな)、代表者の電話番号と住所を同ホール(☎042-380-8099 ☒koganei-ticket@sps.sgn.ne.jp)へ。

平成29年度高齢者学級

高年齢をいかに楽しく過ごすかをテーマに、学習仲間づくりの場としてけやき学級を開設します。

費用

500円(材料代)

その他 保育あり(2歳以上。10人。要事前申込)

企画 きたまちYAサポーター

申込 2月2日から、電話

または直接、公民館貫井北分館(☎042-385-3401)

生活日本語教室 日本文化体験会

とき 2月25日(土) 午前10時~午後0時10分

ところ 公民館緑分館

内容 お茶会席、貫井囃子鑑賞、ふろしきの包み方、お習字、折り紙、将棋、日本の玩具・工芸等展示ほか

対象 市内在住・在勤・在学の外国人の方

申込方法 当日直接会場へ。

(お茶会席は定員20人。当日先着順)

問合先 公民館緑分館(☎042-385-3401)

図書館読書会

ぬくきたリーブル

テーマに沿った本を持参し、その本について1人10分以内で紹介したあと、参加者全員で感想を共有する読書会です。

とき 3月4日(土) 午前10時~正午

ところ 公民館貫井北分館学習室C・D

テーマ 花

定員 紹介者8人(申込順)、観覧者20人(当日先着順)

その他 市立図書館所蔵の本を持参してください。

申込 2月1日から、電話、Eメールまたは直接、図書館貫井北分室(☎042-385-3401) ☒nukukita-lib@cd.higobe.ne.jp)へ。

認知症カフェぬくきた

認知症カフェは気楽におしゃべりを楽しむ場所です。ご家族だけで悩まずに地域の方や専門家と交流、情報交換をしませんか。

とき 2月6日(月)、16日(木) 午前10時30分~午後2時

ところ 公民館貫井北分館

参加費 100円(お茶代)

申込方法 当日直接会場へ。

問合先 公民館貫井北分館(☎042-385-3401)

本とアートで対話を愉しむーぬくきた茶話会

参加者のお薦めの本やアートを切り口に、参加者同士の対話を楽しくイベントです。

とき 3月1日(水) 午後3時~5時

ところ 公民館貫井北分館2階1717A

定員 8人(申込順)

申込 2月1日から、電話、Eメールまたは直接、図書館貫井北分室(☎042-385-3401) ☒nukukita-lib@cd.higobe.ne.jp)へ。

リサイクルバザーとおもちゃの病院

リサイクルバザー

とき 2月16日(木) 午前10時~11時30分

ところ 上之原会館

その他 ▽車での上原へ遠慮ください。▽マイバッグをご持参ください。▽小銭をご用意ください。

【リサイクルバザー】

ご家庭で不要となった品物を持って来ませんか。(出店受付は午前9時30分開始)

出店者 市内在住の方(業者不可)

出店料 1区画200円(1.5区画450円)

取扱品目 持参できる物(一般雑貨、電気製品、衣類等)

※びん・缶詰以外の食品、手作り品、合成洗剤、フロンガス使用製品、医薬品、動植物等は出品不可

その他 つり銭や値札等は、出店者が用意してください。

【おもちゃの病院】

修理を要するおもちゃをお持ちください。

費用 診察料1件100円(材料費は実費)

主催 市消費者団体連絡協議会

問合先 経済課消費生活係(☎042-387-9831)

史などを、館内ガイド付きで鑑賞します。

集散時間・場所 2月15日(水) 午前10時 小金井 宮地楽器ホール正面玄関前集合

定員 20人(申込順)

費用 大人100円、小学生以下50円(保険代等)

申込 2月2日~10日に、電話で市観光まちおこし協会(☎042-316-3980)へ。



第42回東京都遺跡調査発表会

近年の都内で発掘調査された、注目を集めた7区市8遺跡について紹介します。公開講演では、多摩地域と小金井市の考古学のこれまでの成果を報告します。

とき 2月19日(日) 午前10時~午後4時

ところ 小金井 宮地楽器ホール大ホール

講師 坂詰秀一さん(立正大学名誉教授)ほか

申込方法 当日直接会場へ。

問合先 都教育庁管理課埋蔵文化財係(☎03-53320-6863)、市生涯学習課文化財係(☎042-387-9879)

古文書講座

地域の古文書をテキストにして、読み方や時代背景等を分かりやすく解説します。

とき 2月26日、3月5日、12日、いずれも日曜日 午前10時30分~午後0時30分

第517回市民映画会 「英国王のスピーチ」

2011年 トム・フーパー監督 118分

あることから人前に立つことを望まなかった王族の人間が、次第に強く優しい国王へと成長するヒューマン・ドラマです。

とき 2月18日(土) 午前10時30分から、午後3時30分から(いずれも30分前開場)

ところ 公民館貫井北分館

定員 各回70人(当日先着順)

問合先 公民館本館(☎042-383-1184)

(全3回)

ところ 文化財センター

講師 太田和子さん(市史編さん委員会調査員)

定員 30人(申込順)

申込 2月1日から、電話

で文化財センター(☎042-383-1198) 午前9時~午後4時30分)へ。

多摩3市男女共同参画推進共同研究会

LGBTシンポジウム

同研究会は、小金井市、国立市、狛江市が連携を図り、男女共同参画施策を推進するために活動しています。平成28年度は、「今考えたい男女共同参画」を研究テーマとしています。

このたび、LGBTに関する知識を学び、理解を深めることを目的としたシンポジウムを開催します。

とき 2月12日(日) 午後1時30分~4時30分(1時間場)

ところ 国立市公民館地下ホール(国立市中1-15-1)

定員 80人(当日先着順)

講演会・LGBTってなんだろう? はじめての人でも理解できる基礎講座

時間 午後1時30分~2時

講師 原ミナ汰さん(NPO法人共生社会をつくるセクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク代表理事)

※この講演会は、多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用しています。

パネルディスカッション・LGBT当事者を支えるーあなたの周りの大切な人へ

時間 午後2時50分~4時30分

コーディネーター 原ミナ汰さん

パネリスト エスマラルダさん(脚本家)、下平武さん(LGBT法連合会事務局員)、小林ヒロシさん(NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会東京理事)、安田雅彦さん(株式会社ラッシュェジャパン人事総務部長)ほか

協賛 公益財団法人東京都人権啓発センター

問合先 シンポジウムについて 国立市市長室男女平等・人権・平和担当(☎042-576-2111) 内線229・236、事業全般について 市企画政策課男女共同参画室(☎042-387-9805)

時間 午後1時30分~2時

ところ 国立市公民館地下ホール(国立市中1-15-1)

定員 80人(当日先着順)

講演会・LGBTってなんだろう? はじめての人でも理解できる基礎講座

時間 午後1時30分~2時

ところ 国立市公民館地下ホール(国立市中1-15-1)

定員 80人(当日先着順)

講演会・LGBTってなんだろう? はじめての人でも理解できる基礎講座

時間 午後1時30分~2時

子ども

理科実験室

鍵盤ハーモニカは どうして鳴るの？
一分解して音の出る仕組みを調べてみよう

とき 2月18日(土) 午後1時～3時

ところ 環境学習館

講師 東京学芸大学院生

対象 市内在住・在学の小学校5年生～中学生

定員 15人(申込順)

参加費 300円(材料費)

申込 2月1日から、電話または直接、環境政策課環境係(☎042-387-9817)へ。

幼児のためのおはなし会

とき 2月19日(日) 午前11時～11時30分

ところ 公民館東分館生活室

対象 3歳以上の未就学児と保護者(幼児のみ可)

定員 20組(当日先着順)

問合先 図書館東分室(☎042-383-4550)



おはなし会

とき 2月11日～25日の毎週土曜日午前10時30分から(30分～40分程度)

ところ 図書館貫井北分室お話し室

対象 4歳～小学校2年生程度

申込方法 当日直接会場へ。

問合先 図書館貫井北分室(☎042-385-3591)

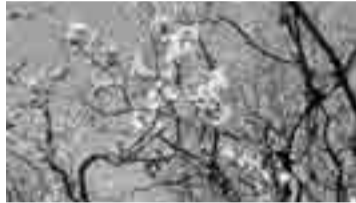
第15回小金井公園うめまつり
2月18日(土)～19日(日)

毎年2月に、約100本の梅が咲き甘く香ばしい香りに包まれる同公園梅林で、毎年恒例の「うめまつり」を開催します。

期間中は、臨時売店の出店や同公園のボランティア団体の活動紹介などを行います。

ところ 都立小金井公園

問合先 小金井公園サービスセンター(☎042-385-5611)



イベント	とき	会場	出演・講師
講演会「梅のお話」	2/18(土) 13:00～15:00	同公園サービスセンター1階会議室	鳥居恒夫さん(植物・園芸研究者)
野点	2/18(土)、19(日) 11:00～15:30	同公園梅林内特設会場	市文化連盟茶道部
書道体験	2/18(土)、19(日) 11:00～15:00		市書道連盟・小金井伝統文化書道会
お琴の演奏	2/18(土)、19(日) 13時、14時、15時から(各回30分程度)		小金井三曲連盟
三味線の演奏			大川義秋さん(ハプンアーティスト)
和の体験教室(飾り結び)	2/19(日) 11時、13時、14時から(各回30分程度)		市植木組合
物産展	2/19(日) 11:00～15:00		市農園芸・西東京生産組合

※ 費用、申込方法等詳細は、お問い合わせください。

市民農園・高齢者農園の利用者を募集

市民農園

募集区画等 ▷ぬくいきた市民農園(貫井北町2-6)=45区画

※ 多数抽選、1区画約12㎡

※ ぬくいきた市民農園は4月1日に開園予定の新たな市民農園です。

※ みどり第3市民農園は3月31日で閉園となります。

※ くりやま市民農園は平成28年11月30日で休園となりました。

利用期間 4月1日～平成31年3月23日

対象 市内に住所を有し、次の要件をすべて満たしている世帯(市の公簿等で要件の確認をします)

▷耕作できる土地を有していない世帯

▷平成29年4月以降に市が開設している市民農園・高齢者農園の利用権を有していない世帯

費用(年額) 6,600円(予定)

申込方法 2月7日(消印有効)までに、往復はがき(1世帯1通)の往信用裏面に希望農園名・住所・世帯主の氏名(ふりがな)・年齢・電話番号、返信用表面に住所・世帯主の氏名を明記し、経済課産業振興係「市民農園申込担当」(〒184-8504住所不要)へ。

高齢者(いきいき)農園

高齢者の方が野菜や草花を栽培することを通して、余暇の活用と健康に役

立てられる高齢者(いきいき)農園の利用者を募集します。

募集区画等

▷東町二丁目高齢者農園(東町2-25)=60区画

▷中町二丁目高齢者農園(中町2-3)=35区画(日当たりの悪い区画があります)

※ いずれも多数抽選。1区画約6㎡

利用期間 3月下旬～平成31年1月31日

対象 市内在住の平成29年3月1日現在60歳以上で、次の要件をすべて満たしている方(市の公簿等で要件の確認をします)

▷耕作できる土地を所有していないこと

▷申込者本人が耕作すること

▷市民農園を利用していないこと

費用 無料

申込方法 2月7日(消印有効)までに、往復はがき(1世帯1通)の往信用裏面に希望する高齢者農園名(1か所のみ)・住所・世帯主の氏名・生年月日・電話番号、返信用表面に住所・世帯主の氏名を明記し、経済課産業振興係「高齢者農園申込担当」(〒184-8504住所不要)へ。

—◇共通◇—

その他 抽選結果は、3月上旬までにお知らせします。

問合先 経済課産業振興係(☎042-387-9882)

休日診療

受付時間: 午前9時～正午、午後1時～5時
準夜→午後5時30分～9時

●印は病医院所在地
○印は診療科目

※ 電話で確認のうえ、受診してください。

この休日診療は、小金井市医師会、小金井市歯科医師会、小金井市薬剤師会の協力で実施しています。

《準夜》
診療は、午後6時から

休日歯科診療

診療時間: 午前9時～正午、午後1時～5時
※ 応急処置に限ります。

薬局 午前9時～正午、午後1時～5時

薬を処方された場合は、各医療機関受付にお問い合わせください。

2月5日(日)	桜町病院 桜町1-2-20 ☎042-383-4111	野村医院 前原町3-35-15 ☎042-381-0987	高見澤整形外科クリニック 梶野町5-11-5 パビスプラザ205 ☎042-401-1341	岡村皮膚科医院 梶野町2-7-2 ☎0422-37-1112	小金井つるかめクリニック 本町6-14-28 アクウェルモール3F ☎042-386-3757	のぞみデンタルクリニック 前原町3-41-24 ビュークレスト小金井102 ☎042-316-6723	稲垣薬局桜町店 桜町1-8-5 ☎042-380-5838 サザン薬局 本町6-5-3シャット小金井1F ☎042-388-4229 サンドラッグ小金井梶野町薬局 梶野町1-7-32 ☎0422-36-7382
2月11日(土・祝)	丸茂医院 本町2-12-1 ☎042-383-2232	佐藤クリニック 本町1-13-13 ☎042-381-2080	菊地脳神経外科整形外科 東町3-12-11 ☎0422-31-1220	千賀皮膚科クリニック 本町1-18-10 小金井本町ビル4階 ☎042-380-5611	友利内科クリニック 本町3-10-13 フジビル1F ☎042-385-7101	いこま歯科医院南口診療所 本町4丁目 本町2丁目交差点 北口 武蔵小金井駅 本町3-10-13 フジビル1F ☎042-385-7101	ひばり薬局(小金井店) 本町2-11-10(シェル1F) ☎042-316-5579 ともえ調剤薬局 本町1-5-12朝日(パリオ) ☎042-387-7911 たま調剤薬局(東町店) 東町3-11-18 ☎0422-39-5778
2月12日(日)	竹馬ビルクリニック 本町5-5-2 竹馬ビル1F ☎042-384-3461	むさし小金井診療所 本町1-15-9 ☎042-382-9111	田中整形外科 東町4-16-21 ☎042-388-4976	広瀬耳鼻咽喉科 本町1-9-5 スカイラック小金井ビル1F ☎042-384-1116	むさし小金井診療所 本町1-15-9 ☎042-382-9111	川合歯科医院 本町1-19-2 ☎042-381-2211	本町薬局 本町1-19-2 ☎042-383-3515 キタムラ薬局 本町1-8-12(東栄ビル1階) ☎042-384-8292